

安曇野市の財政状況

令和3年10月1日から令和4年3月31日までの期間における安曇野市の財政状況

令和4年6月 総務部財政課

1 はじめに

令和3年度下半期の補正予算の概要と予算執行状況、公営企業の業務など安曇野市の財政状況について公表します。

2 令和3年度補正予算の状況

【上半期の補正予算】

(単位：千円)

会計名	当初予算	補正予算 (3月追加提案)	補正予算 (6月議会報告)	補正予算 (6月議会提案)	補正予算 (6月追加提案)	補正予算 (9月議会提案)	補正予算 (9月追加提案)
一般会計	41,100,000	269,000	143,000	352,000	129,000	1,197,000	326,000
国民健康保険特別会計	9,986,248					75,567	
後期高齢者医療特別会計	1,301,374					25,570	
介護保険特別会計	10,008,493					148,591	
上川手山林財産区特別会計	2,050						
北の沢山林財産区特別会計	910						
有明山林財産区特別会計	1,080						
富士尾沢山林財産区特別会計	960						
穂高山林財産区特別会計	900						
産業団地造成事業特別会計	1,146,901			△ 9,841		856	
有明荘特別会計	16,275						
合計	63,565,191	269,000	143,000	342,159	129,000	1,447,584	326,000

法適用企業会計

(単位：千円)

会計名	当初予算	補正予算 (3月追加提案)	補正予算 (6月議会報告)	補正予算 (6月議会提案)	補正予算 (6月追加提案)	補正予算 (9月議会提案)	補正予算 (9月追加提案)
水道事業	収益的収入	2,302,472					
	収益的支出	1,896,410					
	資本的収入	161,979					
	資本的支出	1,329,719				50,000	
下水道事業	収益的収入	4,297,701					
	収益的支出	3,679,292					
	資本的収入	882,004					
	資本的支出	2,663,684					

【下半期の補正予算】

(単位：千円)

会計名	補正予算 (12月議会提案)	補正予算 (12月追加提案)	補正予算 (3月議会提案)	補正予算 (6月議会報告)	最終予算額
一般会計	1,188,000	2,695,000	1,719,000	64,000	49,182,000
国民健康保険特別会計			△ 240,149	△ 159,789	9,661,877
後期高齢者医療特別会計			△ 26,869	△ 766	1,299,309
介護保険特別会計	6,285		993	△ 338,466	9,825,896
上川手山林財産区特別会計			524		2,574
北の沢山林財産区特別会計			1		911
有明山林財産区特別会計			△ 175		905
富士尾沢山林財産区特別会計			△ 28		932
穂高山林財産区特別会計			△ 129		771
産業団地造成事業特別会計				△ 1,141	1,136,775
有明荘特別会計				△ 1,125	15,150
合計	1,194,285	2,695,000	1,453,168	△ 437,287	71,127,100

法適用企業会計

(単位：千円)

会計名	補正予算 (12月議会提案)	補正予算 (12月追加提案)	補正予算 (3月議会提案)	補正予算 (6月議会報告)	最終予算額
水道事業	収益的収入		1,858		2,304,330
	収益的支出		8,194		1,904,604
	資本的収入				161,979
	資本的支出				1,379,719
下水道事業	収益的収入		2,396		4,300,097
	収益的支出		△ 13,850		3,665,442
	資本的収入		△ 41,696		840,308
	資本的支出		△ 53,491		2,610,193

3 令和3年度下半期の補正予算の状況

令和3年度下半期各会計別の補正予算の状況は上記のとおりです。

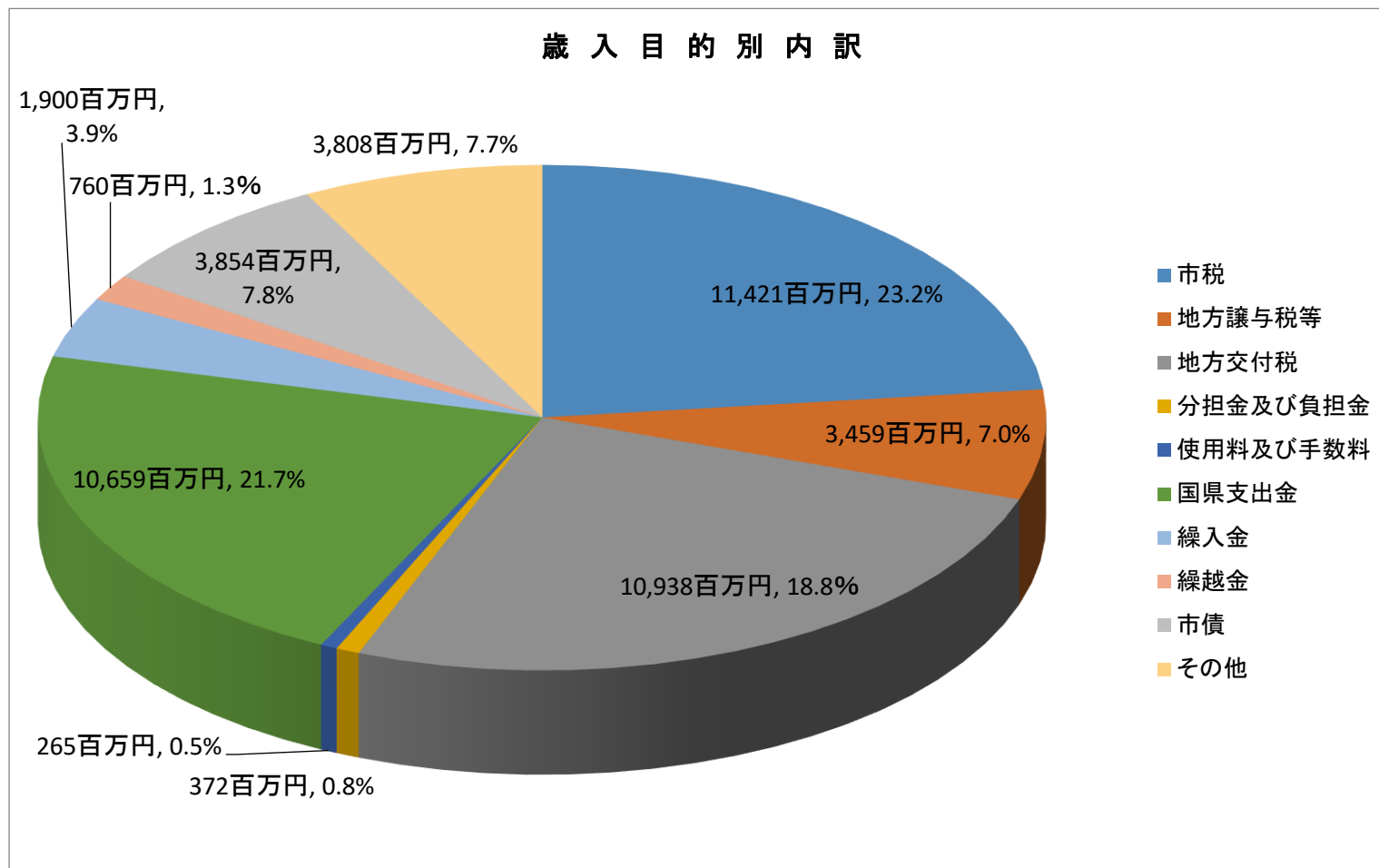
一般会計においては、下半期に4回の補正予算を編成しました。

12月議会へ提案した「補正予算第6号」は、市税、国庫支出金、県支出金の増額、基金繰入金の減額、ふるさと寄附返礼品の増額、令和3年8月豪雨により発生した林道災害における復旧費の増額など7,915万円の増額補正、及び3回目の新型コロナウイルスワクチン接種に伴い年度内契約が必要となる「新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター業務(第3回目接種)」や指定管理期間が複数年にわたるものなど債務負担行為の設定を行いました。12月議会へ追加提案した「補正予算第7号」は、新型コロナウイルス感染拡大への生活支援として、18歳以下の子どもを養育する児童手当受給世帯等に対し、子供1人当たり10万円を給付する子育て世帯等臨時特別支援事業15億5,525万円、住民税非課税世帯等に対し、一律10万円を給付する住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業9億1,940万円の増額補正を行いました。3月議会へ提案した「補正予算第8号」は、市税、地方交付税、分担金及び負担金、国庫支出金、県支出金、財産収入、寄附金、市債の増額、基金繰入金等の減額、まん延防止等重点措置による事業者への経済支援として、1事業者あたり10万円を支援する新型コロナウイルス感染症対策事業2億6,300万円の増額、国の補正予算に伴う交付金の追加内示による堀金総合体育館大規模改修工事として社会体育施設管理費や、令和3年8月豪雨災害により被災した豊科光頭首工及び重光堰頭首工の復旧工事費として耕地災害復旧事の増額、国の補正予算による普通交付税の再算定に伴い、臨時財政対策債償還基金費分を減債基金へ積み立てるなど基金積立金の増額、児童手当、児童扶養手当の確定などによる児童福祉総務費の減額、及び年度内での事業完了が困難となった事業について繰越明許費の設定を行いました。令和4年6月議会へ報告した補正予算については、決算を踏まえた歳入及び歳出の整理を中心に3月25日付で専決処分を行い、「専決第2号」として報告したものです。

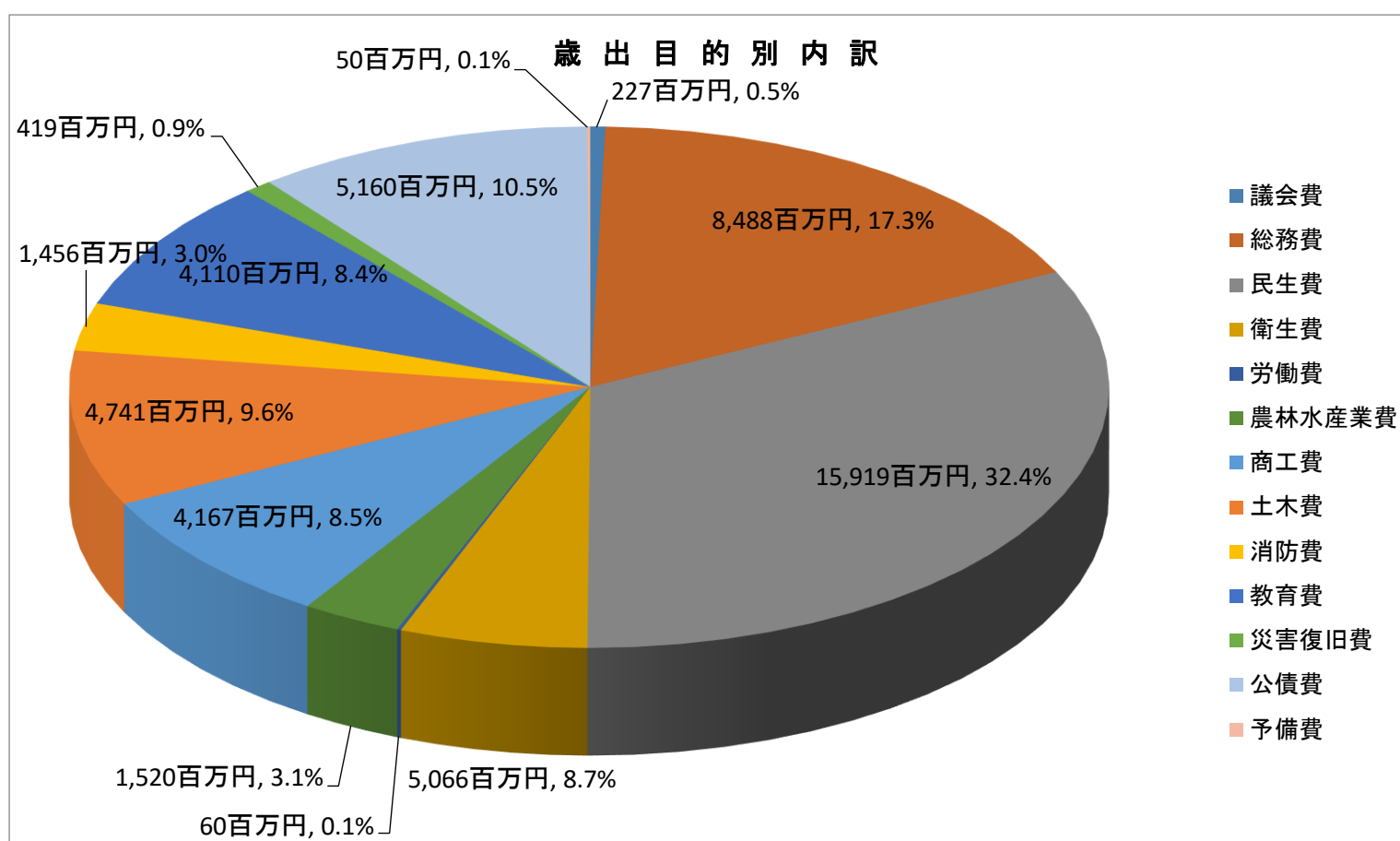
一般会計の補正予算の概要は、次のとおりです。

最終的な予算額については、491億8,200万円となりました。歳入及び歳出の目的別内訳、歳出の性質別内訳は次のグラフのとおりです。

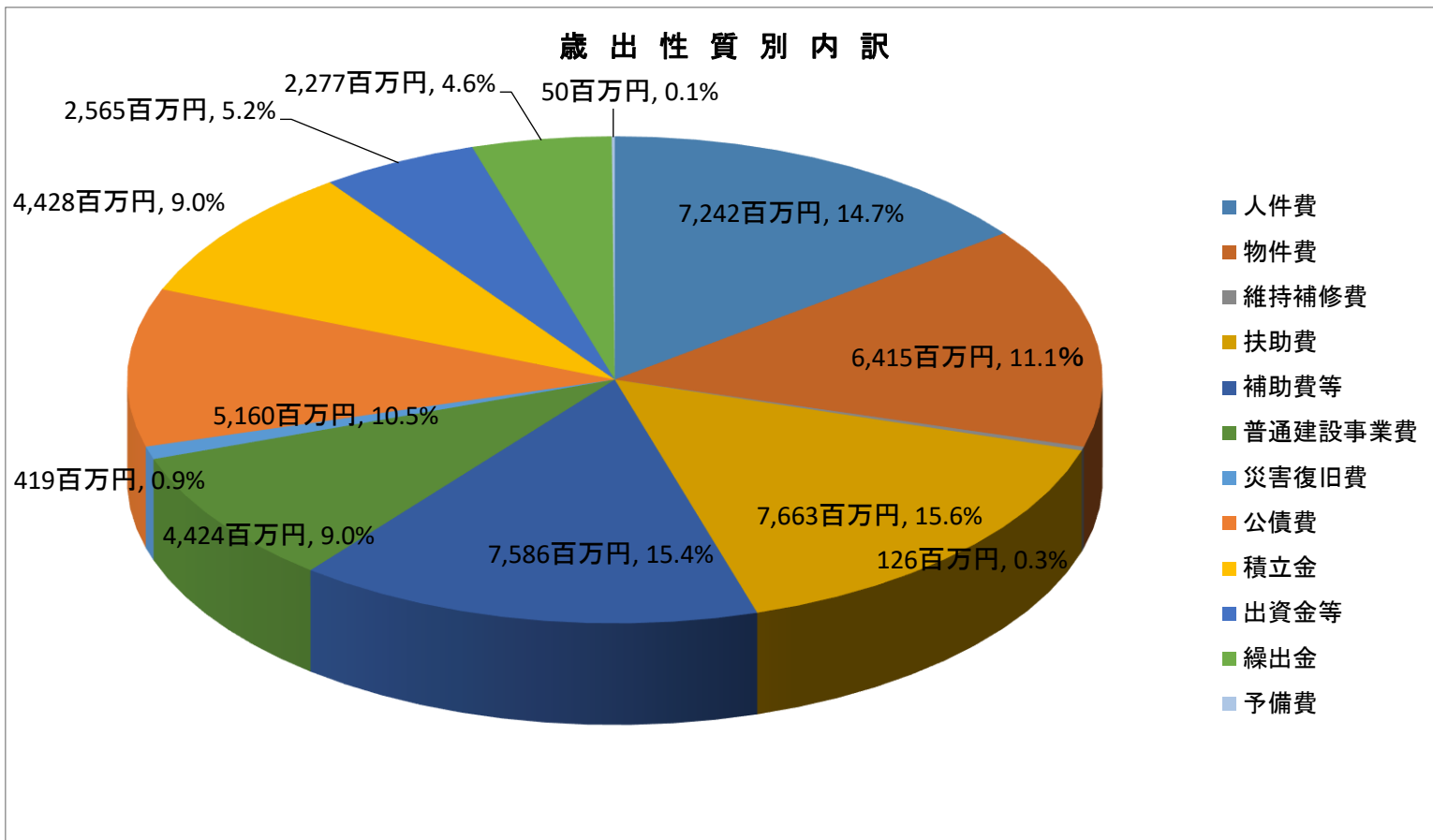
令和4年3月専決予算の歳入及び歳出内訳（総額491億8,200万円）



※ 百万円未満四捨五入により、合計額は一致しません。



※ 百万円未満四捨五入により、合計額は一致しません。
 ※ 構成比については、単位未満四捨五入により100%になりません。



令和3年度一般会計補正予算（第1号）の概要等

1 令和3年度一般会計補正予算（第1号）の編成方針等

○ 基本事項

・新型コロナウイルス感染症拡大に対する緊急支援策として、速やかに実施が必要である事業に対し、追加予算を計上する。

2 補正予算見積状況

補正予算額	2億6,900万円
補正前の予算額	411億円
補正後の予算額	413億6,900万円

(参考)

(単位 千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
269,000	962	0	△29,160	297,198

3 歳入の主な増額・減額項目

予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
使用料及び手数料				
10	可燃ごみ処理手数料	△2,916万円	清掃費	もえるごみ専用指定袋の市民配布による可燃ごみ処理手数料の減額
国庫支出金				
10	疾病予防対策事業費等補助金	96万2千円	保健衛生総務費	高齢者等へのPCR検査等の費用を扶助するための国庫支出金
繰入金				
10	財政調整基金繰入金	2億9,719万8千円	一般財源	財源調整による

4 歳出の主な増額・減額項目

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
総務費			
12	穂高支所費	20万9千円	支所来庁者の体温を測定する非接触式検知機の設置による計上
12	三郷支所費	10万5千円	支所来庁者の体温を測定する非接触式検知機の設置による計上
12	堀金支所費	20万9千円	支所来庁者の体温を測定する非接触式検知機の設置による計上
12	明科支所費	10万5千円	支所来庁者の体温を測定する非接触式検知機の設置による計上
12	企画総務費	24万1千円	オンラインによる移住セミナーや相談会を定期開催するために、パソコンなどのICT機器の導入経費を計上

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
	衛生費		
14	保健衛生総務費	192万5千円	高齢者や基礎疾患を有する方の希望によるPCR検査等にかかる費用の一部を計上
14	清掃費	1,326万9千円	もえるごみ専用指定袋を全市民に配布する費用を計上
	農林水産業費		
16	農村都市交流促進事業	840万円	教育旅行で農家民宿を利用する学校やワクチン未接種の受入農家に対し、PCR検査費用を計上
	商工費		
18	市制度資金貸付事業	5,800万円	国の緊急事態宣言、県の松本地域感染警戒レベル4の指定等により大きな影響を受けた飲食宿泊事業者等への保証料補給金と新型コロナウイルス対策特別資金の返済負担緩和により生じる保証料補給金を計上
18	新型コロナウイルス感染症対策事業	1億4,100万円	国の緊急事態宣言・県の松本地域感染警戒レベル4の指定等により大きな影響を受けた飲食店と飲食宿泊業者への納入業者に対する給付金を計上
18	新型コロナウイルス感染症対策宿泊施設関連支援事業	3,750万円	国の緊急事態宣言、年末からのGotoトラベルの休止を受け、観光客の減少による売り上げ減少や休館を余儀なくされた宿泊施設等に給付金を計上
	教育費		
20	中央公民館事業費	146万円	「新しい生活様式」に対応したオンライン生涯学習講座を提供するために、タブレットなどのICT機器の導入経費を計上
20	図書館費	657万7千円	市内公共図書館5館に1台ずつ図書除菌機を設置する費用を計上

【参考】

令和3年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算 (第1号)	41,100,000	269,000	41,369,000
安曇野市国民健康保険特別会計 補正予算	9,986,248		9,986,248
安曇野市後期高齢者医療特別会計 補正予算	1,301,374		1,301,374
安曇野市介護保険特別会計 補正予算	10,008,493		10,008,493
安曇野市上川手山林財産区特別会計 補正予算	2,050		2,050
安曇野市北の沢山林財産区特別会計 補正予算	910		910
安曇野市有明山林財産区特別会計 補正予算	1,080		1,080
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計 補正予算	960		960
安曇野市穂高山林財産区特別会計 補正予算	900		900
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算	1,146,901		1,146,901
安曇野市有明荘特別会計 補正予算	16,275		16,275
特別会計合計	22,465,191	0	22,465,191
総 計 (一般会計+特別会計)	63,565,191	269,000	63,834,191

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,302,472		2,302,472
	収益的支出	1,896,410		1,896,410
	資本的収入	161,979		161,979
	資本的支出	1,329,719		1,329,719
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,297,701		4,297,701
	収益的支出	3,679,292		3,679,292
	資本的収入	882,004		882,004
	資本的支出	2,663,684		2,663,684

令和3年度一般会計補正予算（専決第1号）の概要等

1 令和3年度一般会計補正予算（専決第1号）の編成方針等

○ 基本事項

- ・新型コロナウイルス感染症拡大に対する緊急支援策として、速やかに実施が必要である事業に対し、追加予算を計上する。

2 補正予算見積状況

補正予算額	1億4,300万円
補正前の予算額	413億6,900万円
補正後の予算額	415億1,200万円

(参考)

(単位 千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
143,000	142,886	0	114	0

3 歳入の主な増額・減額項目

予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
国庫支出金				
10	新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金	1,138万7千円	ワクチン予防接種事業	新型コロナウイルスワクチン接種実施に伴う費用のための負担金
10	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(ひとり親世帯分)国庫補助金	5,400万円	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(ひとり親世帯分)	低所得のひとり親家庭等への生活支援特別給付金のための国庫補助金
10	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金	7,749万9千円	ワクチン予防接種事業	新型コロナウイルスワクチン接種実施に伴う費用のための補助金
諸収入				
10	新型コロナウイルスワクチン市外接種委託金	11万4千円	ワクチン予防接種事業	新型コロナウイルスワクチン接種実施に伴う費用のための国保連からの委託金

4 歳出の主な増額・減額項目

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
民生費			
12	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(ひとり親世帯分)	5,400万円	低所得のひとり親家庭等への生活支援特別給付金の計上
衛生費			
14	ワクチン予防接種事業	8,900万円	新型コロナウイルスワクチン接種実施に伴う費用の計上
参考			
17	一般職員人件費(報酬・手当)	552万9千円	報酬(112万円) 手当(440万9千円)

【参考】

令和3年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算 (第1号)	41,369,000	143,000	41,512,000
安曇野市国民健康保険特別会計 補正予算	9,986,248		9,986,248
安曇野市後期高齢者医療特別会計 補正予算	1,301,374		1,301,374
安曇野市介護保険特別会計 補正予算	10,008,493		10,008,493
安曇野市上川手山林財産区特別会計 補正予算	2,050		2,050
安曇野市北の沢山林財産区特別会計 補正予算	910		910
安曇野市有明山林財産区特別会計 補正予算	1,080		1,080
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計 補正予算	960		960
安曇野市穂高山林財産区特別会計 補正予算	900		900
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算	1,146,901		1,146,901
安曇野市有明荘特別会計 補正予算	16,275		16,275
特別会計合計	22,465,191	0	22,465,191
総 計 (一般会計+特別会計)	63,834,191	143,000	63,977,191

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,302,472		2,302,472
	収益的支出	1,896,410		1,896,410
	資本的収入	161,979		161,979
	資本的支出	1,329,719		1,329,719
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,297,701		4,297,701
	収益的支出	3,679,292		3,679,292
	資本的収入	882,004		882,004
	資本的支出	2,663,684		2,663,684

令和3年度一般会計補正予算（第2号）の概要等

1 令和3年度一般会計補正予算（第2号）の編成方針等

○ 基本事項

『当初予算の執行開始後間もない』こと、及び『増額補正に対応する財源確保が困難である』ことから、原則として次の事項に該当するものを補正する。

- ① 市民の安全確保や利便性確保のため、緊急を要するものの補正
- ② 国庫・県支出金の交付決定が出されたもののうち、早期着手が必要な案件に係る部分の補正
- ③ 当初予算編成時において、諸条件が整い次第予算化を検討するとしたもののうち、要件を満たしたものであって、緊急を要するものの補正
- ④ 新型コロナウイルス感染症対策として、緊急且つ速やかに実施が必要なものの補正

2 補正予算見積状況

補正予算額	3億5,200万円
補正前の予算額	415億1,200万円
補正後の予算額	418億6,400万円

(参考)

(単位 千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
352,000	306,677	0	△298,240	343,563

3 歳入の主な増額・減額項目

予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
分担金及び負担金				
10	児童クラブ負担金	176 万円	児童館運営費	豊科南小児童クラブ と三郷児童クラブ利 用者増額分の負担金
国庫支出金				
10	新型コロナウイルス 感染症対応地方創生 臨時交付金	3 億円	穂高支所費など 全 13 事業	令和 2 年度からの繰 越分による臨時交付 金
10	子ども子育て支援交 付金	296 万円	保育政策費	国による子ども子育 て支援新制度の追加 による交付金
県支出金				
10	子ども子育て支援交 付金	296 万円	保育政策費	国による子ども子育 て支援新制度の追加 による交付金
10	不登校児童生徒継続 支援事業委託金	75 万 7 千円	教育支援センタ ー運営事業	県教委の不登校児童 生徒に対する学びの 継続支援事業を受託 したための委託金
繰入金				
10	産業団地造成事業特 別会計繰入金	4 億 2, 221 万 5 千円	一般財源	産業団地造成事業特 別会計からの繰入金
12	財政調整基金繰入金	△7, 865 万 2 千円	一般財源	財源調整による
12	減債基金繰入金	△ 3 億円	長期借入金償還 元金	財源調整による

4 歳出の主な増額・減額項目

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
総務費			
14	基金積立金	3億円	財源調整による財政調整基金への積立
民生費			
16	在宅福祉事業	96万円	アクティブシニアがんばろう事業における、さらなる高齢者の健康づくりや介護予防活動を支援するもの
16	児童館運営費	728万9千円	豊科南小児童クラブと三郷児童クラブに定員を上回る申請があったため、受入体制を整えるためのもの
16	保育政策費	329万3千円	国による子ども子育て支援新制度の追加により、新たな補助制度を創設するとともに既存の補助制度の拡充を行うためのもの
教育費			
24	教育支援センター運営事業	75万8千円	県教委の不登校児童生徒に対する学びの継続支援事業を受託したことによるもの
24	小学校総務管理費	2,331万1千円	市内小学校のパソコンリース料の増額
24	中学校総務管理費	974万9千円	7品目のデジタル教科書購入のための増額
公債費			
28	長期借入金償還元金	655万8千円	令和2年度減収補填債などの償還元金
28	長期借入金償還利子	8万2千円	令和2年度減収補填債などの償還利子
参考			
30	一般職員人件費 (報酬)	66万8千円	報酬(66万8千円)

【参考】

令和3年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算 (第2号)	41,512,000	352,000	41,864,000
安曇野市国民健康保険特別会計	9,986,248		9,986,248
安曇野市後期高齢者医療特別会計	1,301,374		1,301,374
安曇野市介護保険特別会計	10,008,493		10,008,493
安曇野市上川手山林財産区特別会計	2,050		2,050
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	910		910
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,080		1,080
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	960		960
安曇野市穂高山林財産区特別会計	900		900
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算 (第1号)	1,146,901	△9,841	1,137,060
安曇野市有明荘特別会計	16,275		16,275
特別会計合計	22,465,191	△9,841	22,455,350
総 計 (一般会計+特別会計)	63,977,191	342,159	64,319,350

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,302,472		2,302,472
	収益的支出	1,896,410		1,896,410
	資本的収入	161,979		161,979
	資本的支出	1,329,719		1,329,719
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,297,701		4,297,701
	収益的支出	3,679,292		3,679,292
	資本的収入	882,004		882,004
	資本的支出	2,663,684		2,663,684

令和3年度一般会計補正予算（第3号）の概要等

1 令和3年度一般会計補正予算（第3号）の編成方針等

○ 基本事項

新型コロナウイルス感染拡大に対する生活支援として、低所得の子育て世帯に対し、「子育て世帯生活支援特別給付金」を支給すること、及び総合支援資金等の特例貸付を利用出来ない生活困窮世帯に対し、「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を支給することについて国の補助制度に基づき追加予算を計上する。

2 補正予算見積状況

補正予算額	1億2,900万円
補正前の予算額	418億6,400万円
補正後の予算額	419億9,300万円

(参考)

(単位 千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
129,000	129,000	0	0	0

3 歳入の主な増額・減額項目

予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
	国庫支出金			
10	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(その他世帯分) 国庫補助金	8,400 万円	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(その他世帯分)	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(その他世帯分) に対する補助
10	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金補助金	4,500 万円	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業に対する補助

4 歳出の主な増額・減額項目

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
	民生費		
12	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	4,500 万円	総合支援資金等の特例貸付を利用出来ない生活困窮世帯に給付する自立支援金等の計上
12	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(その他世帯分)	8,400 万円	低所得の子育て世帯等に給付する生活支援特別給付金等の計上
	参考		
14	一般職員人件費(報酬・手当)	278 万 5 千円	報酬 (152 万 4 千円) 手当 (126 万 1 千円)

【参考】

令和3年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算（第3号）	41,864,000	129,000	41,993,000
安曇野市国民健康保険特別会計	9,986,248		9,986,248
安曇野市後期高齢者医療特別会計	1,301,374		1,301,374
安曇野市介護保険特別会計	10,008,493		10,008,493
安曇野市上川手山林財産区特別会計	2,050		2,050
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	910		910
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,080		1,080
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	960		960
安曇野市穂高山林財産区特別会計	900		900
安曇野市産業団地造成事業特別会計	1,137,060		1,137,060
安曇野市有明荘特別会計	16,275		16,275
特別会計合計	22,455,350	0	22,455,350
総 計（一般会計+特別会計）	64,319,350	129,000	64,448,350

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,302,472		2,302,472
	収益的支出	1,896,410		1,896,410
	資本的収入	161,979		161,979
	資本的支出	1,329,719		1,329,719
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,297,701		4,297,701
	収益的支出	3,679,292		3,679,292
	資本的収入	882,004		882,004
	資本的支出	2,663,684		2,663,684

令和3年度一般会計補正予算（第4号）の概要等

1 令和3年度一般会計補正予算（第4号）の編成方針等

○ 基本事項

現時点までの予算執行状況を的確に分析し、令和3年度後期の必要経費を積算した上で、予算に過不足が生じることが予測される場合であって、原則として次の事項に該当するものを補正する。

- ①本年度の予算執行段階において、見直し等を決定した予算及び、入札等により事業費が確定したことによる補正
- ②事業実施に関する諸条件が整ったことによる事業化の見通しがたったもので、緊急を要するなど、年度途中で事業実施に踏み込む正当な事由がある事業等の補正
- ③市民の安全確保や利便性確保のため、緊急を要する事業等であって、既決予算を超える部分の補正
- ④新型コロナウイルス感染拡大対策により、速やかに実施が必要となる補正

2 補正予算見積状況

補正予算額	11億9,700万円
補正前の予算額	419億9,300万円
補正後の予算額	431億9,000万円

(参考)

(単位 千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
1,197,000	57,651	△539,700	△523,727	2,202,776

3 歳入の主な増額・減額項目

予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
	地方特例交付金			
12	個人住民税減収補填特例交付金	713万2千円	一般財源	交付額の決定による
12	自動車税減収補填特例交付金	△558万6千円	一般財源	交付額の決定による
12	軽自動車税減収補填特例交付金	△351万5千円	一般財源	交付額の決定による
	地方交付税			
12	普通交付税	14億9,420万3千円	一般財源	交付額の決定による
	使用料及び手数料			
12	公共施設目的外使用料(本庁舎)	△197万円	一般財源	本庁舎内の自動販売機設置使用料確定による
	国庫支出金			
14	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	343万5千円	・新型コロナウイルス感染症対策事業 ・新型コロナウイルス感染症対策宿泊施設関連支援事業	臨時交付金の追加内示による
14	保育対策総合支援事業補助金	301万円	・認定こども園管理費 ・保育政策費	保育施設における新型コロナウイルス感染対策用物品等に対する補助
14	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金	4,233万4千円	ワクチン予防接種事業	新型コロナウイルスワクチン接種の体制確保経費に対する補助
14	都市再生整備計画事業	△1,840万円	都市再生整備計画事業(都市整備分)	明科駅周辺整備事業に対する社会資本整備総合交付金の確定による
14	シンポジウム助成金	△250万円	都市公園等維持管理事業	新型コロナウイルス感染症の影響による「信州安曇野花とみどりのシンポジウム」の中止による
14	公立学校情報機器整備費補助金(GIGAスクールサポーター配置促進事業)	330万3千円	事務局費	GIGAスクールサポーター配置促進事業に対する補助
14	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業補助金	1,060万円	・学校バス運行事業 ・小学校総務管理費 ・中学校総務管理費	新型コロナウイルス感染症対策用物品等に対する補助

予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
	県支出金			
16	新型コロナウイルス感染症 対応医療機器等整備事業	82万4千円	保健衛生総務費	外来・検査センターの設置 期間延長に伴うプレハブリ ースに対する補助
16	長野県新型コロナウイルス 感染症外来・検査センター 事業実施業務委託金	806万5千円	保健衛生総務費	外来・検査センターの設置 期間延長に伴う検査業務に 対する委託金
	寄附金			
16	指定寄附金	358万8千円	<ul style="list-style-type: none"> ・一般管理費 ・保育政策費 ・道路橋梁維持費 ・事務局費 ・小学校教育振興費 	指定寄附による
16	ふるさと寄附金	3億円	寄附採納事務	寄附額の増額見込による
	繰入金			
16	財政調整基金繰入金	△8,910万2千円	一般財源	財源調整による
16	減債基金繰入金	△1億円	長期借入金償還元金	財源調整による
16	公共施設整備基金繰入金	△7億4,000万円	<ul style="list-style-type: none"> ・市単土地改良事業 ・道路橋梁維持費 ・認定こども園管理費 など 他9事業 	財源調整による
18	旧穂高町外1ヶ町一ノ 沢山林組合に関する基 金繰入金	458万7千円	林業振興事業	山林組合補助に対する繰入
18	福祉基金繰入金	825万円	老人福祉施設管理事業	明科総合福祉センター非常 用発電機更新に対する繰入
	繰越金			
18	繰越金	7億7,010万4千円	一般財源	前年度繰越金

予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
	諸収入			
18	林業費雑入	245 万円	市有林の造成及び管理	三郷西部認定こども園建設で利用する市有林の売払い収入
18	コミュニティ助成金（地域づくり）	△200 万円	文化振興費	新型コロナウイルス感染症の影響による「第 30 回信州安曇野薪能」の中止による
	市債			
18	臨時財政対策債	3,089 万 6 千円	一般財源	発行可能額の決定による
18	借換債	△5 億 5,640 万円	長期借入金償還元金	借換債（旧合併特例事業債・総務債）の発行取止めによる減
18	公共事業等債	1,670 万円	都市再生整備計画事業（都市整備分）	明科駅周辺整備事業に対する社会資本整備総合交付金の減額に対応した起債額の増

4 歳出の主な増額・減額項目

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
	総務費		
20	寄附採納事務	4億2,549万2千円	寄附額の増額見込みに伴う返礼品費の増など
20	職員管理	284万7千円	常勤職員不在時対応によるパートタイム会計年度任用職員報酬の計上など
20	本庁舎管理費	282万4千円	庁内設備等の修繕
20	豊科地域事業	△340万円	新型コロナウイルス感染防止による「第42回あづみ野祭り」中止に伴う補助金額の減
22	基金積立金	6億2,017万5千円	繰越金確定に伴う財政調整基金への積立、及び財源調整による減債基金への積立など
24	戸籍住民基本台帳管理費	1032万6千円	マイナンバーカード申請件数の増加に伴う事務経費の増など
	民生費		
28	障がい者支援センター費	163万2千円	空調設備更新に伴う設計費の計上など
30	老人福祉施設管理事業	974万3千円	明科総合福祉センターにおける施設改修工事など
32	保育政策費	351万1千円	私立保育施設に対する新型コロナウイルス感染症対策用品購入補助など
	衛生費		
36	保健衛生総務費	2,144万7千円	新型コロナウイルス外来・検査センターの設置期間延長に伴う実施経費など
36	予防総務費	397万4千円	健(検)診結果のデータ標準化に伴う健(検)診情報連携システムの改修
38	ワクチン予防接種事業	4,233万9千円	新型コロナウイルスワクチン接種に係るコールセンター人員の増など、接種体制確保経費の計上

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
	農林水産業費		
44	林業振興事業	1,075万3千円	「旧穂高町外1ヶ町一ノ沢山林組合に関する基金」の繰入による山林組合補助の増など
44	市有林の造成及び管理	1,565万6千円	三郷西部認定こども園建設事業で使用する市有林の伐採、搬出等に係る委託費の計上
	商工費		
48	工業振興事業	1,223万1千円	地域経済牽引企業による市内の工場用地取得に対する企業支援助成補助金の増など
48	市制度資金貸付事業	1,500万円	市制度資金・新型コロナ対策特別資金の適用期限を12月末まで3カ月間の延長したことによる保証料補給金の増
48	新型コロナウイルス感染症対策事業	524万5千円	新型コロナワクチン接種後における経済活動の需要回復を見据え、県のコロナ対策認証取得店舗の情報発信支援や、友好姉妹都市での物産販売支援など、市内産業等の販売促進経費
48	新型コロナウイルス感染症対策宿泊施設関連支援事業	530万円	信州まつもと空港の神戸便複数便化に伴い、福岡便、札幌便を合わせた滞在型観光誘客の促進等、市内への観光需要を増進させるため、市内店舗や宿泊施設等で利用できる「地域応援クーポン券」、「地域応援宿泊券」、「地域応援タクシー券」の発行経費
	土木費		
54	都市公園等維持管理事業	△250万円	新型コロナウイルス感染症の影響による「信州安曇野 花とみどりのシンポジウム」の中止に伴う実施経費の減
	消防費		
56	非常備消防費	△111万1千円	新型コロナウイルス感染拡大に伴うポンプ操法大会中止による大会実施経費の減
	教育費		
60	小学校総務管理費	936万1千円	各小学校における新型コロナウイルス感染症対策用品の購入
60	小学校教育振興費	250万円	指定寄附による学習用備品等の購入

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
62	中学校総務管理費	596 万円	各中学校における新型コロナウイルス感染症対策用品の購入
62	中学校施設維持修繕事業	199 万 1 千円	中学校施設の修繕費の計上
64	文化振興費	△685 万 7 千円	新型コロナウイルス感染症の影響による「第 30 回信州安曇野薪能」の中止に伴う実施経費の減など
64	文化財保護費	192 万 5 千円	文化財の保護に係る補助額の増
66	社会体育総務費	△245 万 7 千円	4 月 2 日実施済みの「東京 2020 オリンピック聖火リレー」における不用額の減
参考			
71	一般職人件費 (報酬・給料・手当・共済)	1,141 万 1 千円	報酬 (591 万 6 千円) 給料 (△3,580 万円) 手当 (3,499 万 5 千円) 共済 (630 万円)

5 債務負担行為

次の事業については、複数年にわたる事業のため債務負担行為の設定をします。

追加

事業名	限度額	期間	設定を必要とする理由
令和 3 年 (行ウ) 第 3 号許可処分取消等請求事件	委託事務の処理にあたる報酬及び調停費用	事件結果が判明する日まで	結審に複数年を要するため
地域経済牽引企業工場用地取得事業 (令和 3 年度第 2 期追加分)	2,290 万 6 千円	令和 4 年度から令和 5 年度まで	企業助成に係る補助金交付が、複数年となるため
生産設備取得事業 (令和 3 年度第 2 期追加分)	340 万円	令和 4 年度から令和 5 年度まで	企業助成に係る補助金交付が、複数年となるため

2 変更

事業名	補正前		補正後		変更の理由
	期間	限度額	期間	限度額	
証明書コンビニ交付システム保守業務	令和 4 年度から令和 8 年度まで	1,755 万 6 千円	補正前と同じ	1,868 万 7 千円	保守料金体系の変更による

【参考】

令和3年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算（第4号）	41,993,000	1,197,000	43,190,000
安曇野市国民健康保険特別会計 補正予算	9,986,248	75,567	10,061,815
安曇野市後期高齢者医療特別会計 補正予算	1,301,374	25,570	1,326,944
安曇野市介護保険特別会計 補正予算	10,008,493	148,591	10,157,084
安曇野市上川手山林財産区特別会計 補正予算	2,050		2,050
安曇野市北の沢山林財産区特別会計 補正予算	910		910
安曇野市有明山林財産区特別会計 補正予算	1,080		1,080
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計 補正予算	960		960
安曇野市穂高山林財産区特別会計 補正予算	900		900
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算	1,137,060	856	1,137,916
安曇野市有明荘特別会計 補正予算	16,275	0	16,275
特別会計合計	22,455,350	250,584	22,705,934
総 計（一般会計+特別会計）	64,448,350	1,447,584	65,895,934

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,302,472		2,302,472
	収益的支出	1,896,410		1,896,410
	資本的収入	161,979		161,979
	資本的支出	1,329,719	50,000	1,379,719
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,297,701		4,297,701
	収益的支出	3,679,292		3,679,292
	資本的収入	882,004		882,004
	資本的支出	2,663,684		2,663,684

令和3年度一般会計補正予算（第5号）の概要等

1 令和3年度一般会計補正予算（第5号）の編成方針等

○ 基本事項

新型コロナウイルス感染拡大に対する緊急支援策として、速やかに実施が必要な事業や、令和3年8月豪雨により被災した道路施設などの復旧費等、緊急に対応が必要なものについて追加予算を計上する。

2 補正予算見積状況

補正予算額	3億2,600万円
補正前の予算額	431億9,000万円
補正後の予算額	435億1,600万円

(参考)

(単位 千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
326,000	158,485	0	0	167,515

3 歳入の主な増額・減額項目

予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
	国庫支出金			
10	新型コロナウイルス ワクチン接種対策費 負担金	8,314万5千円	ワクチン予防接種 事業	新型コロナウイルス ワクチン接種の実施 経費に対する国庫負 担金
10	新型コロナウイルス ワクチン接種体制確 保事業補助金	414万円	ワクチン予防接種 事業	新型コロナウイルス ワクチン接種の体制 確保経費に対する国 庫補助金
	県支出金			
10	特別警報Ⅱ発出市町 村等事業者支援交付 金	7,120万円	新型コロナウイルス 感染症対策事業	特別警報Ⅱが発出さ れた市町村が行う地 域経済の支援策に対 する県交付金
	繰入金			
10	財政調整基金繰入金	1億6,751万5千円	一般財源	財源調整による

4 歳出の主な増額・減額項目

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
	総務費		
12	公共交通事業	150 万円	新型コロナウイルス感染が疑われる方の送迎専用車両購入補助金の計上
	民生費		
14	障がい者福祉総務費	854 万円	市内障がい者施設等に新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク・手袋・消毒液等を配布する事業実施による増
14	老人福祉総務費	256 万 2 千円	市内高齢者施設等に新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク・手袋・消毒液等を配布する事業実施による増
14	介護保険対策費	1,451 万 7 千円	市内介護保険施設等に新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク・手袋・消毒液等を配布する事業実施による増
	衛生費		
16	ワクチン予防接種事業	8,728 万 5 千円	対象年齢の拡充及び接種率の上昇により、接種者が増加したことによる接種委託料及び接種体制確保経費の増
	商工費		
18	新型コロナウイルス感染症対策事業	1 億 901 万円	県の特別警報Ⅱ発令により影響を受けた飲食店等取引事業者等の事業継続に向けた支援策実施による増並びに県の特別警報Ⅱ発令など感染のまん延が危惧される中、地域一体となった取り組みとして、県の感染防止対策認証制度の取得推進や、対策強化備品整備等の事業者支援策を実施することによる増
18	新型コロナウイルス感染症対策宿泊施設関連支援事業	5,670 万円	県の特別警報Ⅱ発令により、市内の飲食店に対する時短要請が発出されたことに伴い、人流の低下によって直接的な影響を受けた市内観光関連事業者に対し、その経営の継続を支援し、感染症拡大収束後の観光需要の回復につなげていくため、観光関連事業者応援給付金の増
18	施設管理整備事業	110 万円	8月の豪雨により被災した御宝田水のふるさと公園の白鳥湖復旧工事費の計上

予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
	消防費		
20	防災無線維持管理費	253 万円	8月1日落雷破損による二木区公民館設置屋外子局修繕費の計上
20	災害対策費	263 万 1 千円	新型コロナウイルス感染症対策として、抗原簡易キットの配布に係る諸経費を計上
	教育費		
22	社会体育施設管理費	119 万 9 千円	8月の豪雨により被災した豊科水辺マレットゴルフ場の橋の復旧工事費の計上
	災害復旧費		
24	道路災害復旧事業	1,030 万円	8月の豪雨により被災した市内道路、河川の復旧工事費の計上
24	林道災害復旧事業	848 万 1 千円	8月の豪雨により被災した林道の復旧に必要な経費の計上
24	耕地災害復旧事業	1,964 万 5 千円	8月の豪雨により被災した耕地施設の復旧に必要な経費の計上
	参考		
26	一般職人件費 (報酬)	311 万 1 千円	報酬 (311 万 1 千円)

【参考】

令和3年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算（第5号）	43,190,000	326,000	43,516,000

安曇野市国民健康保険特別会計 補正予算	10,061,815		10,061,815
安曇野市後期高齢者医療特別会計 補正予算	1,326,944		1,326,944
安曇野市介護保険特別会計 補正予算	10,157,084		10,157,084
安曇野市上川手山林財産区特別会計 補正予算	2,050		2,050
安曇野市北の沢山林財産区特別会計 補正予算	910		910
安曇野市有明山林財産区特別会計 補正予算	1,080		1,080
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計 補正予算	960		960
安曇野市穂高山林財産区特別会計 補正予算	900		900
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算	1,137,916		1,137,916
安曇野市有明荘特別会計 補正予算	16,275		16,275
特別会計合計	22,705,934	0	22,705,934
総 計（一般会計+特別会計）	65,895,934	326,000	66,221,934

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,302,472		2,302,472
	収益的支出	1,896,410		1,896,410
	資本的収入	161,979		161,979
	資本的支出	1,379,719		1,379,719
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,297,701		4,297,701
	収益的支出	3,679,292		3,679,292
	資本的収入	882,004		882,004
	資本的支出	2,663,684		2,663,684

令和3年度一般会計補正予算（第6号）の概要等

1 令和3年度一般会計補正予算（第6号）の編成方針等

○ 基本事項

現時点までの予算執行状況を的確に分析し、令和3年度末までの必要経費を積算した上で、予算に過不足が生じることが予測される場合であって、原則として次の事項に該当するものを補正する。

- ① 本年度の予算執行段階において見直し等を決定した補正、また、年度末に向けて予算執行の計画が無いもの、及び入札等により事業費が確定したことによる減額補正
- ② 国の経済対策など、年度途中で実施に踏み込む正当な事由がある事業等の補正
- ③ 市民の安全確保や利便性確保のため、緊急を要する事業等であって、既決予算を超える部分の補正
- ④ 翌年度当初からの事業実施のため、令和3年度中に対応が必要となる経費の補正
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症対策として、速やかに実施が必要な事業の補正

2 補正予算見積状況

補正予算額	11億8,800万円
補正前の予算額	435億1,600万円
補正後の予算額	447億400万円

(参考)

(単位 千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
1,188,000	409,192	△169,300	388,246	559,862

3 歳入の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
市税					
1	12	市民税現年課税分	4億4,000万円	一般財源	歳入見込みによる
2	12	固定資産税現年課税分	1億1,000万円	一般財源	歳入見込みによる
3	12	種別割現年課税分 (軽自動車税)	1,100万円	一般財源	歳入見込みによる
国庫支出金					
4	12	自立支援給付費負担金	8,552万3千円	障がい者支援事業	障害福祉サービス費の増などによる
5	12	障害児入所給付費等負担金	3,034万円	障がい者支援事業	障害児通所給付費等の増などによる
6	12	新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金	4,603万5千円	ワクチン予防接種事業	追加接種(3回目)に対する国庫負担金
7	12	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	8,339万2千円	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者福祉総務費 ・老人福祉総務費 ・介護保険対策費 ・新型コロナウイルス感染症対策事業 ・新型コロナウイルス感染症対策宿泊施設関連支援事業 ・災害対策費 	臨時交付金の追加決定による
8	14	保育所等整備交付金	1,060万8千円	保育政策費	小規模保育施設の整備費増に伴う交付金の増
9	14	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金	5,841万5千円	ワクチン予防接種事業	追加接種(3回目)に対する国庫補助金
県支出金					
10	14	自立支援給付費負担金	4,276万1千円	障がい者支援事業	障害福祉サービス費の増などによる
11	14	障害児入所給付費等負担金	1,517万円	障がい者支援事業	障害児通所給付費等の増などによる

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
12	14	林業施設災害復旧事業 補助金	2,750万円	林道災害復旧事業	8月豪雨に伴う災害復旧事業に対する補助
13	14	県民税徴収事務委託金	600万円	税務総務費	納税義務者の増加による
財産収入					
14	16	市有地売払収入(旧 明科駅前公園用地)	1,800万円	一般財源	旧明科駅前公園用地の売 払い収入
15	16	不用品売払収入	613万8千円	一般財源	不要となった公用車の売 払い収入
寄附金					
16	16	ふるさと寄附金	4億208万9千円	・寄附採納事務 ・施設管理整備事業	ふるさと寄附金の実績見 込みなどによる
繰入金					
17	16	財政調整基金繰入金	△2,657万4千円	一般財源	財源調整による
18	16	ふるさと寄附基金繰入金	△1,700万円	・企画総務費 ・ホストタウン推進 事業 ・観光イベント事業	繰入先の事業費確定など による
諸収入					
19	16	森と人いきいき助成金	500万円	企画総務費	自転車活用推進事業(マ ウンテンバイクコース整 備)に対する助成金
20	16	コミュニティ助成事 業助成金(一般・地域 防災)	△360万円	区等地域力向上 事業	交付額確定による減
市債					
21	18	旧合併特例事業債	△1億750万円	公立認定こども園整 備費	三郷西部認定こども園建 設事業の事業内容を精査 したことによる減額 △9,780万円
				市民プール管理費	穂高プール跡地の農地復 旧業務の精査による減額 △970万円

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
22	18	施設整備事業債	△9,650万円	公立認定こども園整備費	三郷西部認定こども園建設事業の事業内容を精査したことによる減額
23	18	災害復旧事業債	3,470万円	林道災害復旧事業	令和3年8月豪雨災害に係る林道復旧事業による

4 歳出の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
総務費				
1	20	寄附採納事務	5億6,732万2千円	寄附額の増に伴う返礼品費等の計上による
2	22	基金積立金	4億円	余剰財源に伴う公共施設整備基金への積立による
3	24	区等地域力向上事業	△366万9千円	コミュニティ助成事業の補助額確定などによる
4	26	ホストタウン推進事業	△468万7千円	新型コロナウイルス感染拡大による東京2020オリンピック・パラリンピック応援ツアーの中止など
民生費				
5	30	障がい者支援事業	2億3,197万4千円	障害福祉サービス費や障害児通所給付費などの増による
6	34	後期高齢者医療事業	975万2千円	令和2年度療養給付費負担金額の確定に伴う不足分の増
7	34	ひとり親世帯臨時特別給付金事業	3,059万3千円	令和2年度事業の確定に伴う返還金の計上

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
8	36	公立認定こども園整備費	△1億7,245万4千円	三郷西部認定こども園建設事業の事業工程など、事業内容を精査したことによる減額
9	36	保育政策費	1,193万5千円	小規模保育施設整備事業に伴う建設補助金の増による
10	36	認定こども園管理費	△2,227万5千円	公立こども園空調機設置事業費の確定による減額
衛生費				
11	40	穂高健康支援センター管理費	2,351万4千円	穂高健康支援センター駐車場の整備による
12	40	ワクチン予防接種事業	1億445万円	新型コロナウイルスワクチンの追加接種(3回目)に係るコールセンター業務等、必要経費の増額
農林水産業費				
13	48	水田農業振興事業	△230万円	経営所得安定対策等推進事業費の確定による
商工費				
14	50	新型コロナウイルス感染症対策事業	△5,057万2千円	飲食店等応援給付金給付事業費(令和3年4月～6月末実施)の確定による
15	50	観光イベント事業	△1,981万6千円	新型コロナウイルス感染拡大による信州安曇野ハーフマラソンの中止など
16	50	新型コロナウイルス感染症対策宿泊施設関連支援事業	3,637万円	新型コロナウイルス感染拡大による経済支援として、「宿泊施設応援券作成換金事業」(宿泊者一人当たり3,000円)及び「ウィズコロナ旅行企画造成等支援事業」(旅企画採択につき最大30万円/件)の実施経費など
土木費				
17	52	地籍管理費	195万5千円	14条地図の錯誤修正による増額

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
教育費				
18	56	事務局費	343万5千円	GIGAスクール教員用パソコンの購入など
19	66	市民プール管理費	△1,023万円	穂高プール解体後の農地復旧設計業務を令和4年度にかけて実施することによる減額
災害復旧費				
20	68	林道災害復旧事業	7,915万6千円	令和3年8月豪雨により発生した林道災害における復旧費の計上
参考				
21	71	職員人件費 (報酬・給料・手当・共済)	△2,892万8千円	報酬 (△80万2千円) 給料 (△1,700万円) 手当 (△612万6千円) 共済 (△500万円)

5 繰越明許費

次の事業については、年度内に事業が完了しない見込みのため繰越します。

番号	事業名	金額	繰越理由
1	林道災害復旧事業	7,321万6千円	令和3年8月豪雨により発生した林道災害の復旧事業であり、年度内での事業完了が困難であるため

6 債務負担行為

次の事業については、複数年にわたる事業のため債務負担行為の設定をします。

1 追加

番号	事項	期間	限度額	内容
1	令和3年(行コ)第208号各許可処分取消等請求事件	事件結果が判明する日まで	委託事務の処理にあたる報酬及び調停費用	結審に複数年を要するため
2	障害者活動支援センター空調設備更新事業	令和4年度まで	2,187万円	空調設備更新事業の早期着手のため
3	新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター業務(第3回目接種)	令和4年度まで	6,419万1千円	新型コロナウイルスワクチン接種(3回目)体制確保による契約期間が複数年となるため
4	指定管理による安曇野市明科農産物加工交流施設管理業務	令和4年度から令和8年度まで	1,298万円	指定管理期間が複数年となるため
5	生産設備取得事業(令和3年度第3期追加分)	令和4年度から令和5年度まで	3,885万8千円	企業助成に係る補助金交付が複数年となるため
6	舗装補修工事	令和4年度まで	5,300万円	工事期間が複数年となるため
7	小中学校外国語指導助手派遣業務	令和4年度から令和6年度まで	1億6,117万2千円	小中学校への外国語指導助手配置が複数年となるため
8	中学校英語課外授業委託業務	令和4年度から令和6年度まで	410万4千円	中学校への外国語指導助手配置(課外授業)が複数年となるため
9	指定管理による安曇野市豊科水辺公園マレットゴルフ場他管理業務	令和4年度から令和8年度まで	685万円	指定管理期間が複数年となるため
10	指定管理による安曇野市権現宮マレットゴルフ場管理業務	令和4年度から令和8年度まで	1,325万円	指定管理期間が複数年となるため
11	指定管理による安曇野市穂高立足マレットゴルフ場管理業務	令和4年度から令和8年度まで	500万円	指定管理期間が複数年となるため
12	指定管理による安曇野市三郷黒沢マレットゴルフ場管理業務	令和4年度から令和8年度まで	695万円	指定管理期間が複数年となるため

2 変更

番号	事業名	補正前		補正後		変更の理由
		期間	限度額	期間	限度額	
1	三郷西部認定こども園建設工事	令和4年度から 令和5年度まで	3億2,520万円	補正前と同じ	6億8,636万 2千円	事業計画の 見直しによる
2	地域経済牽引企業工場 用地取得事業(令和3年 度第2期変更分)	令和4年度から 令和5年度まで	2,290万6千円	補正前と同じ	2,386万円	補助額の変 更による

【参考】

令和3年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算（第6号）	43,516,000	1,188,000	44,704,000

安曇野市国民健康保険特別会計 補正予算	10,061,815		10,061,815
安曇野市後期高齢者医療特別会計 補正予算	1,326,944		1,326,944
安曇野市介護保険特別会計 補正予算	10,157,084	6,285	10,163,369
安曇野市上川手山林財産区特別会計 補正予算	2,050		2,050
安曇野市北の沢山林財産区特別会計 補正予算	910		910
安曇野市有明山林財産区特別会計 補正予算	1,080		1,080
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計 補正予算	960		960
安曇野市穂高山林財産区特別会計 補正予算	900		900
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算	1,137,916		1,137,916
安曇野市有明荘特別会計 補正予算	16,275		16,275
特別会計合計	22,705,934	6,285	22,712,219
総 計（一般会計+特別会計）	66,221,934	1,194,285	67,416,219

会 計 名 等		補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,302,472		2,302,472
	収益的支出	1,896,410		1,896,410
	資本的収入	161,979		161,979
	資本的支出	1,379,719		1,379,719
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,297,701		4,297,701
	収益的支出	3,679,292		3,679,292
	資本的収入	882,004		882,004
	資本的支出	2,663,684		2,663,684

令和3年度一般会計補正予算（第7号）の概要等

1 令和3年度一般会計補正予算（第7号）の編成方針等

○ 基本事項

コロナ禍における必要な緊急経済支援など、速やかに実施する必要がある事業、また、子育て世帯の医療費負担を軽減するため、来年度実施を予定する18歳までの福祉医療費受給資格の拡大に伴う準備経費について、追加予算を計上する。

2 補正予算見積状況

補正予算額	26億9,500万円
補正前の予算額	447億400万円
補正後の予算額	473億9,900万円

(参考)

(単位 千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
2,695,000	2,491,562	0	0	203,438

3 歳入の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
国庫支出金					
1	10	新型コロナウイルス ワクチン接種対策費 負担金	1,154万5千円	ワクチン予防接種 事業	新型コロナワクチン接種 対象者拡大(5~11歳)に 伴う接種費用に対する国 庫負担金
2	10	住民税非課税世帯等 に対する臨時特別給 付金給付事業補助金	9億1,940万円	住民税非課税世帯 等に対する臨時特 別給付金給付事業	住民税非課税世帯等への 臨時特別給付金給付事業 に対する国庫補助金
3	10	令和3年度子育て世帯 等臨時特別支援事業補 助金	15億5,795万5千円	令和3年度子育て 世帯等臨時特別支 援事業	子育て世帯等への臨時特 別支援事業に対する国庫 補助金
4	10	新型コロナウイルス ワクチン接種体制確 保事業補助金	266万2千円	ワクチン予防接種 事業	新型コロナワクチン接種対 象者拡大(5~11歳)によ る接種体制の整備に対する 国庫補助金
繰入金					
5	10	財政調整基金繰入金	2億343万8千円	一般財源	財源調整による

4 歳出の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
総務費				
1	12	公共交通事業	100 万円	コロナ禍における経済支援として、市内タクシー事業者が使用するデマンド車両等の燃料費に対する補助経費
民生費				
2	14	福祉医療費給付事業	60 万 6 千円	子育て世帯の医療費負担軽減を図るため、来年度予定する 18 歳までの福祉医療費受給資格の拡大に伴う準備経費
3	14	福祉灯油等助成事業	5,896 万 7 千円	コロナ禍における燃料費高騰に伴う経済支援として、非課税世帯のうち 75 歳以上の高齢者世帯等に対し給付する灯油等助成経費（1 万円/世帯）
4	14	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業	9 億 1,940 万円	コロナ禍における経済支援として、住民税非課税世帯等に対し、一律 10 万円給付するための実施経費
5	16	令和 3 年度子育て世帯等臨時特別支援事業	15 億 5,525 万 2 千円	コロナ禍における経済支援として、18 歳以下の子どもを養育する児童手当受給世帯等に対し、子ども一人あたり 10 万円を給付する事業経費
衛生費				
6	18	ワクチン予防接種事業	1,420 万 7 千円	新型コロナワクチン接種対象者拡大（5～11 歳）に伴う接種経費
商工費				
7	20	プレミアム付商品券事業	1 億 4,456 万 8 千円	コロナ禍における経済対策として、30%のプレミアム付商品券を発行するための事業経費
教育費				
8	22	文化振興費	100 万円	アフターコロナを見据えた誘客促進策として、市内の美術館など、芸術・文化施設に対応した PR 用館者配布カードの作成経費
参考				
9	24	職員人件費 (報酬・手当)	548 万 1 千円	報酬（196 万円） 手当（352 万 1 千円）

5 債務負担行為

次の事業については、複数年にわたる事業のため債務負担行為の設定をします。

1 追加

番号	事項	期間	限度額	内容
1	プレミアム付商品券事業	令和4年度まで	3,379万円	実施期間が複数年となるため

【参考】

令和3年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算（第7号）	44,704,000	2,695,000	47,399,000
安曇野市国民健康保険特別会計 補正予算	10,061,815		10,061,815
安曇野市後期高齢者医療特別会計 補正予算	1,326,944		1,326,944
安曇野市介護保険特別会計 補正予算	10,163,369		10,163,369
安曇野市上川手山林財産区特別会計 補正予算	2,050		2,050
安曇野市北の沢山林財産区特別会計 補正予算	910		910
安曇野市有明山林財産区特別会計 補正予算	1,080		1,080
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計 補正予算	960		960
安曇野市穂高山林財産区特別会計 補正予算	900		900
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算	1,137,916		1,137,916
安曇野市有明荘特別会計 補正予算	16,275		16,275
特別会計合計	22,712,219		22,712,219
総 計（一般会計+特別会計）	67,416,219	2,695,000	70,111,219

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,302,472	2,302,472
	収益的支出	1,896,410	1,896,410
	資本的収入	161,979	161,979
	資本的支出	1,379,719	1,379,719
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,297,701	4,297,701
	収益的支出	3,679,292	3,679,292
	資本的収入	882,004	882,004
	資本的支出	2,663,684	2,663,684

令和3年度一般会計補正予算（第8号）の概要等

1 令和3年度一般会計補正予算（第8号）の編成方針等

○ 基本事項

現時点までの予算執行状況を把握・分析し、令和3年度末までの必要経費を積算した上で、予算に過不足が生じることが予測される場合であって、原則として次の事項に該当するものを補正する。

【歳入】

- ① 収入状況と予算額が乖離している（予測される）予算の補正

【歳出】

- ① 事業費の確定により、明らかに不用額となる予算の補正
 ② 国の経済対策など、年度途中で実施に踏み込む正当な事由がある事業等の補正
 ③ 市民の安全確保や利便性確保のため、緊急を要する事業等であって、既決予算を超える部分の補正
 ④ 翌年度当初からの事業実施のため、令和3年度中に対応が必要となる経費の補正
 ⑤ 新型コロナウイルス感染症対策として、速やかに実施が必要な事業の補正

2 補正予算見積状況

補正予算額	17億1,900万円
補正前の予算額	473億9,900万円
補正後の予算額	491億1,800万円

(参考)

(単位 千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
1,719,000	458,095	806,200	105,620	349,085

3 歳入の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
市税					
1	14	法人市民税現年課税分	1億5,000万円	一般財源	歳入見込みによる
2	14	市たばこ税現年課税分	4,000万円		
地方交付税					
3	14	普通交付税	6億1,441万7千円	一般財源	国の再算定による
分担金及び負担金					
4	14	団体営土地改良事業 分担金	1,152万2千円	団体営土地改良 事業	広域排水路監視システム 更新に対する負担金
5	14	耕地災害復旧事業負 担金	9,000万3千円	耕地災害復旧事業	令和3年8月豪雨災害に よる被災施設復旧に対す る受益者からの負担金
使用料及び手数料					
6	14	霊園使用料	405万円	霊園管理費	実績見込みによる
7	16	可燃ごみ処理手数料	392万円	清掃費	実績見込みによる
8	16	夜間急病センター診 療手数料	△896万8千円	夜間急病センター 運営費	実績見込みによる
国庫支出金					
9	16	児童扶養手当国庫負担金	△1,806万9千円	児童福祉総務費	負担金額の確定見込による
10	16	児童手当国庫負担金	△4,219万4千円	児童福祉総務費	負担金額の確定見込による
11	16	新型コロナウイルス ワクチン接種対策費 負担金	4,853万3千円	ワクチン予防接種 事業	新型コロナウイルスワク チン接種の実施経費に対 する国庫負担金
12	18	新型コロナウイルスワ クチン接種体制確保事 業補助金	△1,251万円	ワクチン予防接種 事業	新型コロナウイルスワク チン接種の体制確保経費 に対する国庫補助金

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
13	18	道路改良費補助金	7,462万8千円	社会資本整備総合 交付金事業	補助金の追加内示による
14	18	社会資本整備総合交付 金(公園分)	800万円	都市公園等維持管 理事業	交付金の追加内示等による
15	18	学校施設環境改善交 付金	1,242万5千円	・小学校施設改修事業 ・中学校施設改修事業	交付金の追加内示による
16	18	社会体育施設整備事業	4,692万円	社会体育施設管 理費	交付金の追加内示による
県支出金					
17	20	児童手当県費負担金	△754万5千円	児童福祉総務費	負担金の確定見込みによる
18	20	経営体育成支援事業補 助金	4,128万7千円	担い手支援事業	補助金の追加要望による
19	20	森林健全化推進事業補 助金	△961万円	松くい虫被害対策 事業	事業の確定による
20	20	団体営土地改良事業補 助金	2,102万7千円	団体営土地改良事業	広域排水路監視システム 更新に対する補助金
21	20	多面的機能支払推進交 付金	△2,739万9千円	多面的機能支払交 付金事業	交付金の確定見込みによる
22	20	耕地災害復旧事業費補 助金	2億1,835万7千円	耕地災害復旧事業	令和3年8月豪雨災害に よる被災施設復旧に対す る補助金
23	20	第6波対応事業者支援 交付金	1億835万円	・新型コロナウイルス 感染症対策事業 ・新型コロナウイルス 感染症対策宿泊施設関 連支援事業	まん延防止等重点措置に よる第6波事業者支援金 給付事業などに対する交 付金
財産収入					
24	22	市有地売払収入	912万7千円	一般財源	売払い実績による

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
寄附金					
25	22	指定寄附金	40 万円	・ 林業振興事業 ・ 工業振興事業 ・ 新総合体育館建設事業	寄附実績による
26	22	企業版ふるさと納税	100 万円	児童館整備事業	寄附実績による
繰入金					
27	24	財政調整基金繰入金	△4億6,800万3千円	一般財源	財源調整による
28	24	堀金観光開発基金繰入金	△800 万円	ほりで一ゆ～運営事業	繰入先事業費の確定による
29	24	山岳環境整備基金繰入金	1,117 万 7 千円	施設管理整備事業	燕岳テント場トイレ整備事業への基金繰入
諸収入					
30	24	市町村振興協会交付金	368 万 5 千円	図書館費	交付決定による
31	24	制度資金保証料補給金返還金	1,464 万 1 千円	市制度資金貸付事業	繰り上げ償還等による返還金
32	26	スポーツ振興くじ助成金	△920 万円	・ 観光イベント事業 ・ 新総合体育館建設事業	事業費の確定による
市債					
33	26	旧合併特例事業債	5 億 4, 370 万円	消防施設維持整備事業	対象事業費の確定による △200 万円
				都市公園等維持管理事業	対象事業費の確定による △660 万円
				市道新設改良事業	対象事業費の確定による △1 億 1, 610 万円
				新総合体育館建設事業	対象事業費の確定による △2, 870 万円
				社会体育施設管理費	堀金総合体育館大規模改修工事の実施による ※交付金の追加内示による 6 億 9, 710 万円

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
34	26	公共事業等債	2,230 万円	社会資本整備総合交付金事業	道路改良事業の追加実施による ※交付金の追加内示による
35	26	防災対策事業債	△200 万円	非常備消防費	対象事業費の確定による
36	26	緊急自然災害防止対策事業債	6,080 万円	河川管理費	災害対応用排水ポンプ車の導入などによる
37	26	防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債	6,290 万円	社会資本整備総合交付金事業	道路等整備事業の追加実施 ※交付金の追加内示による 4,790 万円
				都市公園等維持管理事業	公園施設長寿命化事業の追加実施による ※交付金の追加内示による 1,500 万円
38	26	学校教育施設等整備事業債	1 億 1,850 万円	社会体育施設管理費	堀金総合体育館大規模改修工事の実施による ※交付金の追加内示による 9,380 万円
				・小学校施設改修事業 ・中学校施設改修事業	学校施設改修事業の追加実施による ※交付金の追加内示による 2,470 万円

4 歳出の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
総務費				
1	30	本庁舎管理費	836万3千円	組織改編に伴う庁内サイン変更工事など
2	32	文書管理費	550万円	郵便料の増による
3	34	基金積立金	4億6,266万9千円	国による普通交付税再算定による臨時財政対策債償還基金費分の積立など
4	36	電算管理費	△2,704万1千円	電算システム機器リース料の確定など
5	40	税務総務費	△5,240万円	法人市民税還付額の確定など
民生費				
6	46	母子福祉事業	△1,008万円	母子生活支援施設入所者の減など
7	48	老人福祉施設管理事業	△1,041万1千円	明科総合福祉センターエアコン更新工事費の確定など
8	48	後期高齢者医療事業	△1,367万円	繰出金の確定など
9	50	児童福祉総務費	△1億371万1千円	児童手当、児童扶養手当の確定など
10	52	保育政策費	△1,176万7千円	子育てのための施設等利用給付実績の確定など
11	52	認定こども園管理費	△5,921万9千円	保育士報酬の確定見込みなど
12	54	生活保護総務費	3,877万7千円	医療扶助費等国庫負担金の精算による返還金など
衛生費				
13	56	ワクチン予防接種事業	3,602万3千円	新型コロナワクチン追加接種の前倒しによる接種経費の増など
14	58	予防接種事業	423万9千円	感染症予防事業等国庫補助金の交付額確定による返還金など
15	58	産前産後支援事業	435万1千円	母子保健衛生費国庫補助金の交付額確定による返還金など

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
16	62	清掃費	906万1千円	可燃・不燃ごみの収集運搬費の増など
農林水産業費				
17	66	畑作園芸振興事業	313万3千円	凍霜害対策緊急支援事業費の計上
18	68	農村都市交流促進事業	△800万円	農家民宿推進事業におけるPCR検査補助金の減額
19	68	担い手支援事業	4,128万7千円	国の経営体育成支援事業による農業用機械等支援補助金の計上
20	72	団体営土地改良事業	2,685万5千円	広域排水路監視システム更新事業費の計上など
21	72	多面的機能支払交付金事業	△3,653万3千円	多面的機能活動支援補助金の確定による
商工費				
22	74	工業振興事業	△4,052万2千円	企業等支援助成事業費の確定などによる
23	74	市制度資金貸付事業	1,681万5千円	新型コロナウイルス対策特別資金の融資実行額増に伴う信用保証料の増額など
24	74	新型コロナウイルス感染症対策事業	2億6,300万円	まん延防止等重点措置による事業者への経済支援として支援金給付(1事業者につき10万円)の実施経費
25	76	新型コロナウイルス感染症対策宿泊施設関連支援事業	3,600万円	コロナ禍における消費喚起として、観光事業者等による市内誘客に対する助成経費
26	76	施設管理整備事業	1,056万1千円	有明荘指定管理者からの納付金減免(新型コロナウイルス対策による)に伴う特別会計繰出金の増など
土木費				
27	80	市道新設改良事業	△1億3,320万円	事業費の確定などによる
28	80	社会資本整備総合交付金事業	1億4,922万6千円	国交付金の追加内示による事業追加(道路舗装修繕、橋梁修繕など)

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
29	82	河川管理費	6,088万8千円	豪雨災害時に発生する内水氾濫に対応するため、排水ポンプ車、可搬ポンプなどの購入経費
30	84	新総合体育館建設事業	△4,740千円	体育館用備品購入費の確定など
31	84	下水道事業	△4,805万9千円	下水道事業繰出金の確定による
消防費				
32	88	非常備消防費	△1,577万円	新型コロナウイルス感染拡大によるポンプ操法等訓練中止などによる報償費の減
教育費				
33	90	学校支援員配置事業	△950万円	学校配置支援員への人件費確定など
34	90	中部給食センター費	240万円	光熱水費高騰による増額
35	92	小学校施設改修事業	3,735万円	国交付金の追加内示による小学校施設改修工事（豊科南小学校、豊科北小学校）の実施など
36	94	中学校施設改修事業	4,351千円	国交付金の追加内示による小学校施設改修工事（堀金中学校）の実施など
37	100	社会体育施設管理費	8億7,470万3千円	国交付金の追加内示による堀金総合体育館大規模改修工事の実施など
災害復旧費				
38	104	耕地災害復旧事業	3億40万円	令和3年8月豪雨災害により被災した水利施設（豊科光頭首工、重光堰頭首工）の復旧工事費など
参考				
39	107	職員人件費 （報酬・給料・手当・共済）	△1億446万8千円	報酬（△7,060万7千円） 給料（20万円） 手当（△3,426万1千円） 共済（20万円）

5 繰越明許費

次の事業については、年度内に事業が完了しない見込みのため繰越します。

1 追加

番号	事業名	金額	繰越理由
1	市民総務費	459万2千円	住民基本台帳法改正に伴う住民基本台帳システムの改修について、国の予算が繰越されたことにより、年度内での事業完了が困難となったため
2	農業用排水路工事・農道舗装工事（団体営）	3,600万5千円	広域排水路監視システムの更新について、国の予算が繰越されたことなど、年度内での事業完了が困難となったため
3	プレミアム付商品券事業	3,379万円	プレミアム付商品券事業について、消費喚起等による期間延長が必要となったため
4	飲食店等応援給付金等事業（第6波事業者支援金給付）	1億500万円	第6波事業者支援金の給付について、県の予算が繰越されたことなど、給付について年度繰越が必要であるため
5	宿泊施設応援給付金等事業（安曇野あんしん旅キャンペーン）	3,600万円	安曇野あんしん旅キャンペーンについて、県の予算が繰越されたことなど、助成支援について年度繰越が必要であるため
6	燕岳テント場トイレ整備事業	6,684万2千円	燕岳テント場トイレ改修工事について、国の予算が繰越されたことなど、年度内での事業完了が困難となったため
7	市道新設改良事業（交付金）	4,862万6千円	国の補正予算により社会資本整備総合交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
8	道路橋梁修繕事業（交付金）	1億60万円	国の補正予算により社会資本整備総合交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため

番号	事業名	金額	繰越理由
9	河川管理事務	6,088万8千円	豪雨災害時における内水氾濫への対応として排水ポンプ車等を整備するが、納品に時間を要し年度内での事業完了が困難であるため
10	都市再生整備計画事業（明科駅周辺）	2億3,134万1千円	明科駅周辺地域の整備について、国の予算が繰越されたことなど、年度内での事業完了が困難となったため
11	公園施設長寿命化事業	3,200万円	国の補正予算により社会資本整備総合交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
12	豊科南小学校施設改修事業	2,918万9千円	国の補正予算により学校施設環境改善交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
13	豊科北小学校施設改修事業	816万1千円	国の補正予算により学校施設環境改善交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
14	堀金中学校施設改修事業	4,351万円	国の補正予算により学校施設環境改善交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
15	堀金総合体育館大規模改修工事	8億7,457万3千円	国の補正予算により学校施設環境改善交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
16	耕地災害復旧事業	3億866万1千円	令和3年8月豪雨災害により被災した耕地施設（豊科光頭首工、重光堰頭首工）について、国の予算が繰越されたことなど、年度内での事業完了が困難であるため

6 債務負担行為

以下のとおり、債務負担行為の補正を行います。

1 追加

番号	事項	期間	限度額	内容
1	堀金支所空調機更新工事	令和4年度まで	1億462万円	空調機更新工事の早期着手のため
2	安曇野市庁舎間メール便等業務	令和4年度まで	294万1千円	4月1日から運用のため、今年度による契約が必要となるため
3	コミュニティーFM市政情報放送業務	令和4年度まで	792万円	4月1日から運用のため、今年度による契約が必要となるため
4	生産設備取得事業（令和3年度第4期追加分）	令和4年度から令和5年度まで	622万6千円	企業助成に係る補助金交付が複数年となるため
5	観光振興ビジョン策定支援業務	令和4年度まで	370万7千円	観光振興ビジョン策定について早期着手が必要のため
6	第4弾宿泊施設応援券作成換金業務	令和4年度まで	6,100万円	宿泊施設応援券作成換金業務について、早期着手が必要のため
7	マウンテンバイクコースオープニングイベント業務	令和4年度まで	207万4千円	マウンテンバイク事業の早期着手のため
8	レンタル用マウンテンバイク購入業務	令和4年度まで	74万7千円	マウンテンバイク事業の早期着手のため

2 変更

番号	事業名	補正前		補正後		変更の理由
		期間	限度額	期間	限度額	
1	地域経済牽引企業工場用地取得事業	令和4年度から令和5年度まで	1億4,864万5千円	補正前と同じ	1億5,221万円	補助額の変更による

3 廃止

番号	事業名	補正前		補正後		変更の理由
		期間	限度額	期間	限度額	
1	プレミアム付商品券事業	令和4年度まで	3,379万円	—	—	事業計画見直しのため

【参考】

令和3年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算 (第8号)	47,399,000	1,719,000	49,118,000
安曇野市国民健康保険特別会計 補正予算	10,061,815	△240,149	9,821,666
安曇野市後期高齢者医療特別会計 補正予算	1,326,944	△26,869	1,300,075
安曇野市介護保険特別会計 補正予算	10,163,369	993	10,164,362
安曇野市上川手山林財産区特別会計 補正予算	2,050	524	2,574
安曇野市北の沢山林財産区特別会計 補正予算	910	1	911
安曇野市有明山林財産区特別会計 補正予算	1,080	△175	905
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計 補正予算	960	△28	932
安曇野市穂高山林財産区特別会計 補正予算	900	△129	771
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算	1,137,916		1,137,916
安曇野市有明荘特別会計 補正予算	16,275	0	16,275
特別会計合計	22,712,219	△265,832	22,446,387
総 計 (一般会計+特別会計)	70,111,219	1,453,168	71,564,387

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計 補正予算	収益的収入	2,302,472	1,858	2,304,330
	収益的支出	1,896,410	8,194	1,904,604
	資本的収入	161,979	0	161,979
	資本的支出	1,379,719	0	1,379,719
安曇野市下水道事業会計 補正予算	収益的収入	4,297,701	2,396	4,300,097
	収益的支出	3,679,292	△13,850	3,665,442
	資本的収入	882,004	△41,696	840,308
	資本的支出	2,663,684	△53,491	2,610,193

令和3年度一般会計補正予算（専決第2号）の概要等

1 令和3年度一般会計補正予算（専決第2号）の編成方針等

○ 基本事項

令和3年度の最終補正とし、決算を踏まえた歳入の整理及び歳出不執行額の整理を中心として行うものとする。

2 補正予算見積状況

補正予算額	6,400万円
補正前の予算額	491億1,800万円
補正後の予算額	491億8,200万円

(参考)

(単位 千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
64,000	△98,373	△135,500	△263,103	560,976

3 歳入の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
地方譲与税					
1	14	地方揮発油譲与税	1,458万1千円	一般財源	交付実績による
2	14	自動車重量譲与税	1,605万6千円	一般財源	交付実績による
配当割交付金					
3	14	配当割交付金	2,095万1千円	一般財源	交付実績による
株式等譲渡所得割交付金					
4	14	株式等譲渡所得割交付金	1,984万4千円	一般財源	交付実績による
法人事業税交付金					
5	16	法人事業税交付金	8,249万4千円	一般財源	交付実績による
地方消費税交付金					
6	16	地方消費税交付金	2億7,847万円	一般財源	交付実績による
ゴルフ場利用税交付金					
7	16	ゴルフ場利用税交付金	484万1千円	一般財源	交付実績による
地方交付税					
8	18	特別交付税	1億1,611万6千円	一般財源	交付実績による
分担金及び負担金					
9	18	保育児童保育料	△1,997万9千円	・認定こども園管理費 ・保育政策費	保育料収入の実績による
使用料及び手数料					
10	20	社会体育施設使用料	△247万7千円	社会体育施設管理費	使用実績による
11	20	戸籍住民基本台帳手数料	△282万6千円	戸籍住民基本台帳管理費	証明書交付実績による
国庫支出金					
12	22	新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金	△461万3千円	ワクチン予防接種事業	事業実績による

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
13	24	個人番号カード交付事業費補助金	△3,753万5千円	戸籍住民基本台帳管理費	事業実績による
14	24	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	2億3,761万2千円	・プレミアム付商品券事業 ・制度資金貸付事業 ・福祉灯油等助成事業ほか	事業実績による
15	24	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業補助金	△3,941万7千円	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業	事業実績による
16	24	地域生活支援事業補助金	△603万7千円	・障がい者支援センター費 ・地域生活支援事業	事業実績による
17	24	令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業補助金	△1億1,866万2千円	子育て世帯臨時特別給付金事業	事業実績による
18	24	道路改良費補助金	△4,054万円	社会資本整備総合交付金事業	事業実績による
19	26	国民年金事務委託金	723万3千円	国民年金事務費	事務実績による
県支出金					
20	26	子どものための教育保育給付費負担金	△2,642万3千円	子どものための教育・保育給付費	事業実績による
21	26	自立支援給付費負担金	△1,500万4千円	自立支援給付事業	事業実績による
22	28	福祉医療給付事業補助金	△1,384万4千円	福祉医療費給付事業	事業実績による
23	28	農業次世代投資資金(経営開始型)	△526万円	後継者育成事業	事業実績による
24	28	経営体育成支援事業補助金	△948万4千円	担い手・集落支援事業	事業実績による

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
25	28	特別警報Ⅱ発出市町村等事業者支援交付金	△2,142万2千円	・飲食店等応援給付金等事業 ・安曇野つなぐプロジェクト推進事業	事業実績による
26	28	第6波対応事業者支援交付金	3,555万円	飲食店等応援給付金等事業	事業実績による
27	30	衆議院議員選挙委託金	△1,669万1千円	衆議院議員選挙費	事業実績による
28	30	参議院議員選挙委託金	△1,533万1千円	参議院議員(補欠)選挙費	事業実績による
寄附金					
29	30	ふるさと寄附金	△1億9,388万6千円	寄附採納事務	寄附金額の実績による
繰入金					
30	32	地域振興基金繰入金	△720万円	・協働のまちづくり推進事業 ・区等地域力向上事業 ・中央公民館事業費	充当先事業費の確定による
31	32	ふるさと寄附基金繰入金	△566万9千円	・ホストタウン推進事業 ・入浴料金割引券交付事業	充当先事業費の確定による
諸収入					
32	36	埋蔵文化財発掘調査委託料	△2,749万8千円	埋蔵文化財保護事業	調査不要額の減額
市債					
33	38	旧合併特例事業債	140万円	公立認定こども園整備費	公立認定こども園(明科南、たつみ、三郷西部)整備費等の確定による△550万円
				児童館整備事業	穂高北部児童館整備費の確定による△3,450万円

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
				<ul style="list-style-type: none"> ・市道新設改良事業 ・社会資本整備総合交付金事業 	道路改良等の事業費確定による △3,810万円
				堀金総合体育館 大規模改修工事	地方債メニューを「体育施設耐震補強事業(補正予算債)」から変更したことによる 8,890万円
				穂高プール解体 工事	解体事業費の確定による △940万円
34	38	施設整備事業債	△110万円	公立認定こども園整備費	公立認定こども園(西穂高、三郷西部)整備費等の確定による △110万円
35	38	公共事業等債	△1,870万円	都市再生整備計画事業	都市再生整備計画事業(明科駅周辺)費の確定による △1,870万円
36	38	防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債	1,970万円	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校施設改修事業 ・中学校施設改修事業 	地方債メニューを「学校施設改修事業(補正予算債)」から一部変更したことによる ※豊科南中、堀金中 1,970万円
37	38	学校教育施設等整備事業債	△1億1,500万円	堀金総合体育館 大規模改修工事	地方債メニューを「旧合併特例事業債」へ変更したことによる △9,380万円
				<ul style="list-style-type: none"> ・小学校施設改修事業 ・中学校施設改修事業 	地方債メニューを「旧防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債」へ一部変更したことによる △2,120万円
38	38	災害復旧事業債	△2,180万円	林道災害復旧事業(補助)	国庫補助金が増額になったことによる △2,180万円

4 歳出の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
議会費				
1	40	議会費	△1,058万円	新型コロナウイルス感染拡大による研修・視察の中止などによる
総務費				
2	42	寄附採納事務	△2億7,124万9千円	ふるさと寄附基金積立金の確定などによる
3	42	職員管理	△1,108万9千円	職員諸手当の確定などによる
4	44	公用車管理費	△500万円	公用車燃料費等の確定による
5	46	基金積立金	17億7,155万4千円	減債基金(15億円)、公共施設整備基金(2億7千万円)への積立てなど
6	48	税務総務費	△2,108万1千円	法人税中間申告による還付金の確定等による
7	50	戸籍住民基本台帳管理費	△3,857万4千円	個人番号カードの交付等に伴う委託作業経費の確定などによる
8	50	衆議院議員選挙費	△1,742万8千円	執行経費確定による減
9	52	参議院議員(補欠)選挙費	△1,535万8千円	執行経費確定による減
10	54	市長・市議会議員選挙費	△2,867万4千円	執行経費確定による減
民生費				
11	58	福祉医療費給付事業	△5,434万7千円	福祉医療費の給付確定などによる
12	58	福祉灯油等助成事業	△1,787万円	福祉灯油等の給付確定などによる
13	58	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業	△1,010万円	特別給付金支給額(令和3年度分)の確定などによる
14	58	障がい者支援事業	△9,309万1千円	障害福祉サービス費等の確定による
15	62	国保会計繰出金	△1,680万5千円	国民健康保険特別会計繰出金額の確定による

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
16	64	介護保険対策費	△8,394万円	介護保険特別会計繰出金額の確定などによる
17	66	令和3年度子育て世帯臨時特別支援事業	△1億2,730万円	特別給付金支給額の確定などによる
18	66	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(その他世帯分)	△4,734万3千円	特別給付金支給額の確定などによる
19	68	児童館整備事業	△2,160万8千円	入札差金による不用額の減額
20	68	保育政策費	△6,026万6千円	子どものための教育・保育給付費負担金額の確定などによる
21	70	認定こども園管理費	△4,272万6千円	保育士報酬額の確定などによる
22	72	生活保護総務費	△4,650万8千円	生活保護扶助費の確定などによる
衛生費				
23	76	成人検診事業	△1,067万2千円	検診実績による
24	76	予防接種事業	△3,900万円	予防接種業務委託費の確定による
25	82	清掃費	△734万3千円	ごみ収集運搬委託費の確定などによる
農林水産業費				
26	88	担い手支援事業	△1,061万5千円	経営体育成支援事業(国の採択)による交付対象者確定などによる
27	88	後継者対策事業	△665万9千円	補助金交付実績による
商工費				
28	92	新型コロナウイルス感染症対策事業	△5,795万6千円	第6波事業者支援金給付事業費の確定などによる

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
29	94	プレミアム付商品券事業	3,379万円	プレミアム付商品券事業費の確定などによる
30	94	新型コロナウイルス感染症対策宿泊施設関連支援事業	△6,564万8千円	観光関連事業者応援給付金給付事業費等の確定による
土木費				
31	96	除雪対策費	△989万5千円	除雪の実施実績による
32	96	社会資本整備総合交付金事業	△6,556万1千円	道路改良における工事請負費等、事業実績による
33	100	都市再生整備計画事業(都市整備分)	△1,935万1千円	都市再生整備計画事業(明科駅周辺)費(令和3年度分)の確定による
消防費				
34	104	災害対策費	△411万5千円	自主防災組織防災活動支援補助金等、事業費の確定による
教育費				
35	106	学校バス運行事業	△1,083万2千円	スクールバス運行業務実績等による
36	108	小学校総務管理費	△238万6千円	市内小学校における光熱水費など、管理実績による
37	110	中学校総務管理費	△534万6千円	市内中学校における光熱水費など、管理実績による
38	112	穂高幼稚園運営費	△831万8千円	報酬等、運営実績による
39	116	埋蔵文化財発掘調査事業	△3,205万3千円	報酬、発掘測量等委託実績による
公債費				
40	124	長期借入金償還元金	△4,569万3千円	償還元金の確定による
41	124	長期借入金償還利子	△3,945万4千円	償還利子の確定による

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
参考				
42	127	一般職員人件費 (報酬・給料・手当・共済)	△1億645万5千円	報酬 (△4,367万1千円) 給料 (△1,110万8千円) 手当 (△4,781万7千円) 共済 (△385万9千円)

5 繰越明許費

次の事業については、年度内に事業が完了しない見込みのため繰越します。

1 追加

番号	事業名	金額	繰越理由
1	担い手・集落支援事業	4,180万3千円	国の令和3年度12月補正予算で示された「担い手確保・経営強化支援事業」に取り組む経営体が導入するトラクター、コンバイン、パイプハウス等への補助金が3月に計画承認され、年度内での事業完了が困難となったため
2	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業	1億7,369万1千円	事業期間が令和4年9月30日まで延長されたことにより、国の予算が繰り越されたため

次の事業については、今年度設定した繰越明許費を変更します。

2 変更

番号	事業名	金額		変更理由
		補正前	補正後	
1	飲食店等応援給付金等事業(第6波事業者支援金給付)	1億500万円	2億1,177万2千円	年度内の実績に応じて、繰越額を変更するため

【参考】

令和3年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算（専決第2号）	49,118,000	64,000	49,182,000
安曇野市国民健康保険特別会計 補正予算（専決第1号）	9,821,666	△159,789	9,661,877
安曇野市後期高齢者医療特別会計 補正予算（専決第1号）	1,300,075	△766	1,299,309
安曇野市介護保険特別会計 補正予算（専決第1号）	10,164,362	△338,466	9,825,896
安曇野市上川手山林財産区特別会計	2,574		2,574
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	911		911
安曇野市有明山林財産区特別会計	905		905
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	932		932
安曇野市穂高山林財産区特別会計	771		771
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算（専決第1号）	1,137,916	△1,141	1,136,775
安曇野市有明荘特別会計 補正予算（専決第1号）	16,275	△1,125	15,150
特別会計合計	22,446,387	△501,287	21,945,100
総 計（一般会計+特別会計）	71,564,387	△437,287	71,127,100

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,304,330	2,304,330
	収益的支出	1,904,604	1,904,604
	資本的収入	161,979	161,979
	資本的支出	1,379,719	1,379,719
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,300,097	4,300,097
	収益的支出	3,665,442	3,665,442
	資本的収入	840,308	840,308
	資本的支出	2,610,193	2,610,193

4 令和3年度予算の執行状況（令和4年3月末時点）

令和3年度予算の令和4年3月末時点の予算執行状況は次のとおりです。

なお、予算現額は、繰越明許費、事故繰越しを含む金額となりますので、最終予算額と一致しない場合があります。

各会計予算の執行

（単位：千円、％）

会計名称	予算現額	歳 入		歳 出		歳入歳出 差引残額	歳出執行率
		調定額	収入累計	支出累計	予算残額		
一般会計	52,117,118	50,445,853	45,296,330	41,423,786	10,693,332	3,872,544	79.5
国民健康保険	9,661,877	9,894,059	8,872,145	9,022,265	639,612	△ 150,120	93.4
後期高齢者医療	1,299,309	1,319,337	1,281,337	1,256,272	43,037	25,065	96.7
介護保険	9,825,896	9,851,391	8,876,677	8,873,837	952,059	2,840	90.3
上川手山林財産区	2,574	2,573	2,573	1,083	1,491	1,490	42.1
北の沢山林財産区	911	912	912	256	655	656	28.1
有明山林財産区	905	905	880	199	706	681	22.0
富士尾沢山林財産区	932	934	934	206	726	728	22.1
穂高山林財産区	771	773	773	303	468	470	39.3
産業団地造成事業	1,440,276	1,440,277	1,440,277	1,439,877	399	400	100.0
有明荘	15,150	15,151	15,106	14,417	733	689	99.9
	74,365,719	72,972,165	65,787,944	62,032,501	12,333,218	3,755,443	83.4

一般会計歳入予算の執行

(単位：千円、%)

款 名 称	予算現額 A	調定額 B	収入累計 C	予算比較		収入率 (C ÷ B) × 100
				E (A - C)	D (B - C)	
0 1 市税	11,420,966	12,048,094	11,140,771	280,195	907,323	92.5
0 2 地方譲与税	502,205	502,205	502,205	0	0	100.0
0 3 利子割交付金	8,512	8,512	8,512	0	0	100.0
0 4 配当割交付金	65,951	65,951	65,951	0	0	100.0
0 5 株式等譲渡割交付金	70,844	70,844	70,844	0	0	100.0
0 6 法人事業税交付金	194,494	194,494	194,494	0	0	100.0
0 7 地方消費税交付金	2,300,470	2,300,470	2,300,470	0	0	100.0
0 8 ゴルフ場利用税交付金	36,841	36,842	36,842	△ 1	0	100.0
0 9 環境性能割交付金	35,709	35,709	35,709	0	0	100.0
1 0 地方特例交付金	244,033	244,033	244,033	0	0	100.0
1 1 地方交付税	12,624,736	12,624,736	12,624,736	0	0	100.0
1 2 交通安全対策交付金	14,134	14,134	14,134	0	0	100.0
1 3 分担金及び負担金	473,910	287,715	268,600	205,310	19,115	93.4
1 4 使用料及び手数料	264,552	283,361	264,129	423	19,232	93.2
1 5 国庫支出金	9,000,336	8,570,538	7,836,650	1,163,686	733,888	91.4
1 6 県支出金	3,108,961	2,395,627	1,527,260	1,581,701	868,367	63.8
1 7 財産収入	76,191	80,560	79,094	△ 2,903	1,466	98.2
1 8 寄附金	824,654	824,657	824,647	7	10	100.0
1 9 繰入金	1,899,907	1,863,800	448,666	1,451,241	1,415,134	24.1
2 0 繰越金	882,330	882,330	882,330	0	0	100.0
2 1 諸収入	2,892,686	3,113,745	2,851,257	41,429	262,488	91.6
2 2 市債	5,174,696	3,997,496	3,074,996	2,099,700	922,500	76.9
3 0 一時借入金	0	0		0	0	-
3 1 歳計外現金繰替運用	0	0	0	0	0	-
	52,117,118	50,445,853	45,296,330	6,820,788	5,149,523	89.8

一般会計歳出予算の執行

(単位：千円、%)

款 名 称	予算現額 A	支出累計 B	予算比較		執行率 (B ÷ A) × 100
			C (A - B)		
0 1 議会費	227,435	223,245		4,190	98.2
0 2 総務費	8,493,064	3,862,806		4,630,258	45.5
0 3 民生費	15,935,038	14,000,113		1,934,925	87.9
0 4 衛生費	2,875,283	2,552,352		322,931	88.8
0 5 労働費	60,190	56,845		3,345	94.4
0 6 農林水産業費	1,540,321	1,233,309		307,012	80.1
0 7 商工費	4,167,375	3,813,437		353,938	91.5
0 8 土木費	7,290,644	6,264,431		1,026,213	85.9
0 9 消防費	1,455,704	1,373,873		81,831	94.4
1 0 教育費	4,144,517	2,815,122		1,329,395	67.9
1 1 災害復旧費	756,552	68,719		687,833	9.1
1 2 公債費	5,159,948	5,159,534		414	100.0
1 3 予備費	11,047	0		11,047	0.0
	52,117,118	41,423,786		10,693,332	79.5

5 基金の状況（令和4年5月末見込）

（単位：千円）

区 分	令和2年度	令和3年度（見込額）				
	年度末 現在高	積立額	積立利子	積立額計	繰入予算	年度末 現在高
財政調整基金	5,150,065	720,000	11,014	731,014	517,329	5,363,750
減債基金	1,520,901	2,164,402	2,742	2,167,144		3,688,045
公共施設整備基金	2,045,403	670,000	3,688	673,688		2,719,091
地域振興基金	2,639,221		4,758	4,757	120,900	2,523,078
分収造林事業基金	4,282		8	8		4,290
旧徳高町外1ヶ町一ノ沢山林組合に関する基金	112,570	61	213	274	10,993	101,851
旧徳高町外1ヶ町浅川山林組合に関する基金	5,383	8		8		5,391
国際交流基金	16,895				350	16,545
福祉基金	299,714		546	546	20,050	280,210
ふるさと・水と土保全基金	41,593					41,593
豊科安曇野の里基金	1	610	1	611	610	2
天蚕振興基金	3,826		7	7		3,833
三郷農林漁業体験実習館基金	1			0		1
堀金産地形成促進施設基金	5,680	2,340	11	2,351	715	7,316
堀金観光開発基金	136,146		246	246	48,119	88,272
森林環境譲与税基金	25,443	17,568	46	17,614	6,154	36,903
山岳環境整備基金	78,670	2,089	142	2,231	42,634	38,266
青少年育成基金	37		1	1		38
青少年交流事業支援基金	6,459		12	12		6,471
美術品取得及び特別展開催基金	18,033		31	31	1,000	17,064
名誉市民田淵行男顕彰基金	1,721		4	4		1,725
入学準備金貸付基金	96,582	2,089	175	2,264	5,320	93,526
公式スポーツ施設整備基金	272,701		492	492		273,193
ちくに生きものみらい基金	51,630		94	94	721	51,003
霊園基金	105,601	14,060	191	14,251	2,293	117,559
ふるさとづくり基金	102			0	102	0
ふるさと寄付金積立金	2,344,973	806,115	4,228	810,343	699,386	2,455,930
土地開発基金	252,544		365	365		252,909
（うち現金）	199,635		365	365		200,000
（うち土地）	52,909					52,909
国民健康保険支払準備基金	537,035	40,000	969	40,969		578,004
上川手財産区基金	11,845	522	22	544		12,389
北の沢山林財産区基金	11,740	150	22	172	425	11,487
有明山林財産区基金	25,592	125	47	172		25,764
富士尾沢山林財産区基金	3,301	172	6	178		3,479
穂高山林財産区基金	2,781	270	6	276		3,057
介護保険支払準備基金	736,709	126,101	1,329	127,430		864,139
基金合計	16,565,177	4,566,682	31,416	4,598,097	1,477,101	19,686,174

※ 千円未満四捨五入により、合計額は一致しません。

6 地方債の状況

一般会計

(単位：千円)

	前々年度末	前年度末	増減内訳		令和3年度末
	現在高	現在高見込額	借入額	元金償還額	現在高見込
1 普通債	24,044,110	26,685,486	2,146,600	3,516,538	25,315,548
1 総務	6,716,658	6,200,114		1,193,420	5,006,694
2 民生	3,923,607	3,940,958	298,200	408,117	3,831,041
3 衛生	2,960,250	4,693,446		343,207	4,350,239
4 労働					
5 農林	634,705	625,901	40,800	112,899	553,802
6 商工	985,870	998,880		99,670	899,210
7 土木	2,946,751	5,044,830	835,200	512,952	5,367,078
8 消防	348,450	265,424	28,500	85,690	208,234
9 教育	5,527,819	4,915,933	943,900	760,583	5,099,250
2 災害復旧債			12,900		12,900
1 土木					
2 農林			12,900		12,900
3 その他	16,298,883	16,351,035	1,694,896	1,533,870	16,512,061
1 減収補てん債		126,594		6,300	120,294
2 減税補てん債	184,880	132,242		45,418	86,824
3 臨時税収補てん債					
4 臨時財政対策債	16,114,003	16,092,199	1,694,896	1,482,152	16,304,943
合計	40,342,993	43,036,521	3,854,396	5,050,408	41,840,509

※予算書から抜粋した地方債の見込み額のため、繰越予算等による次年度借入があれば年度末残高は変動します。

上下水道事業の業務状況（令和3年10月1日から令和4年3月31日まで）

1 水道事業の状況

（1）業務の概要

安定した水道水の供給を行うため、計画的な水道施設の整備を進めるとともに適正な維持管理に努めました。令和3年度下半期の給水状況は下記のとおりでした。

月	当 年	前年同月	前年度との比較 %	当 年	前年同月	前年度との比較 %	当 年	前年同月	前年度との比較 %
	給水戸数 戸	給水戸数 戸		給水量 m ³	給水量 m ³		水道料金 (消費税込み) 千円	水道料金 (消費税込み) 千円	
前月末累計	121,155	111,070	9.1	4,772,688	4,799,115	△ 0.6	772,920	806,566	△ 4.2
10月	21,682	21,469	1.0	858,507	890,776	△ 3.6	165,917	171,505	△ 3.3
11月	19,097	18,931	0.9	783,038	810,606	△ 3.4	152,418	157,238	△ 3.1
12月	21,805	21,549	1.2	817,021	832,445	△ 1.9	159,365	162,128	△ 1.7
1月	18,953	18,748	1.1	762,244	788,357	△ 3.3	148,394	152,711	△ 2.8
2月	21,490	21,357	0.6	833,411	827,412	0.7	161,782	160,796	0.6
3月	19,196	19,006	1.0	787,557	798,660	△ 1.4	153,031	155,172	△ 1.4
後期合計	122,223	121,060	1.0	4,841,778	4,948,256	△ 2.2	940,907	959,550	△ 1.9
全期合計	243,378	232,130	4.8	9,614,466	9,747,371	△ 1.4	1,713,827	1,766,116	△ 3.0

※ 月毎の集計時数値。

令和3年度末の業務状況は下記のとおりとなりました。

区 分	令和3年度	令和2年度	増減比較
年度末区域内人口 (人)	96,659	96,903	△ 244
年度末給水人口 (人)	95,436	95,678	△ 242
普及率 %	98.7	98.7	0.0
年間配水量 m ³	12,165,637	12,166,065	△ 428
年間給水量 m ³	9,606,923	9,739,522	△ 132,599
一日平均配水量 m ³	33,331	33,332	△ 1
年間有収水量率 %	79.0	80.1	△ 1.1
※供給単価 円	176.98	164.77	12.21
※給水原価 円	153.40	149.41	3.99

※ 税抜きによる算出額

(2) 経理の状況

水道事業の損益計算書（下半期分）は次のとおりです。

損 益 計 算 書
(令和3年10月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

営業収益	944,218,479
給水収益	855,698,228
受託工事収益	6,176,500
その他営業収益	82,343,751
営業外収益	139,599,923
受取利息及び配当金	1,591,027
雑収益	240,607
他会計補助金	0
長期前受金戻入	137,768,289
特別利益	0
固定資産売却益	0
その他特別利益	0
収入計	1,083,818,402

(単位：円)

営業費用	928,071,568
原水及び浄水費	120,460,266
配水及び給水費	159,879,268
受託工事費	5,216,000
総係費	97,976,637
減価償却費	528,389,721
資産減耗費	16,143,181
その他営業費用	6,495
営業外費用	52,709,110
支払利息及び企業債取扱諸費	51,985,795
雑支出	677,075
過年度損益修正損	46,240
その他特別損失	0
特別損失	0
過年度損益修正損	0
費用計	980,780,678

※税抜き額

当年度純利益（下半期）	103,037,724 円
当年度純利益（上半期）	282,210,693 円

【参考】以下通期分

当年度純利益	385,248,417 円
前年度繰越利益剰余金	900,081 円
その他未処分利益剰余金変動額	350,000,000 円
当年度未処分利益剰余金	736,148,498 円

2 下水道事業の状況

(1) 業務の概要

下水道処理を適正に行うため、計画的な整備を行うとともに下水道接続の促進に努めました。
令和3年度下半期の汚水量の状況は下記のとおりでした。

月	当 年	前年同月	前年度との比較 %	当 年	前年同月	前年度との比較 %	当 年	前年同月	前年度との比較 %
	排水戸数 戸	排水戸数 戸		汚水量 m ³	汚水量 m ³		下水道使用料 (消費税込み) 千円	下水道使用料 (消費税込み) 千円	
前月末累計	93,846	92,276	1.7	4,145,491	4,139,533	0.1	888,408	885,506	0.3
10月	16,099	15,912	1.2	717,907	713,625	0.6	163,090	162,356	0.5
11月	15,610	15,194	2.7	677,781	692,087	△ 2.1	143,451	145,826	△ 1.6
12月	16,274	16,019	1.6	751,022	752,560	△ 0.2	162,258	162,124	0.1
1月	15,643	15,235	2.7	662,038	661,485	0.1	141,018	140,392	0.4
2月	16,161	15,912	1.6	752,339	747,033	0.7	162,634	160,989	1.0
3月	15,815	15,520	1.9	677,910	671,844	0.9	144,234	142,858	1.0
後期合計	93,792	93,792	0.0	4,238,997	4,238,634	0.0	916,685	914,545	0.2
全期合計	186,068	186,068	0.0	8,384,488	8,378,167	0.1	1,805,093	1,800,051	0.3

※ 月毎の集計時数値

令和3年度末の業務状況は下記のとおりとなりました。

区 分	令和3年度	令和2年度	増減比較
年度末行政区域内人口(人)	96,659	96,903	△ 244
年度末処理区域内人口(人)	88,974	89,150	△ 176
年度末水洗化人口(人)	77,414	76,969	445
普及率 %	92.0	92.0	0.0
年間有収水量 m ³	8,418,734	8,414,029	4,705
水洗化率 %	87.0	86.3	0.7
施設利用率 %	41.7	42.3	△ 0.6
※使用料単価 (円/m ³)	194.80	194.35	0.45
※汚水処理原価 (円/m ³)	218.25	198.12	20.13

※ 税抜きによる算出額

(2) 経理の状況

下水道事業の損益計算書（下半期分）は次のとおりです。

損 益 計 算 書
(令和3年10月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

(単位：円)

営業収益	850,518,604
下水道使用料	832,048,313
他会計負担金	1,961,190
補助金	0
受託工事収益	3,817,550
その他営業収益	12,691,551
営業外収益	795,582,831
他会計負担金	343,884,000
長期前受金戻入	390,094,208
雑収益	61,604,623
補助金	0
収入計	1,646,101,435

営業費用	1,747,295,417
管きよ費	631,541,894
処理場費	32,597,678
浄化槽費	1,718,459
農業集落排水費	52,006,747
受託工事費	2,565,000
総係費	89,561,820
減価償却費	933,102,481
資産減耗費	4,201,338
営業外費用	246,747,168
支払利息及び企業債取扱諸費	240,477,968
雑支出	6,252,348
過年度損益修正損	16,852
費用計	1,994,042,585

※税抜き額

当年度純損失（下半期分） 347,941,150 円
当年度純利益（上半期分） 979,472,013 円

【参考】以下通期分

当年度純利益 631,530,863 円
前年度繰越利益剰余金 196,541 円
その他未処分利益剰余金変動額 628,700,000 円
当年度未処分利益剰余金 1,260,427,404 円

令和4年度 安曇野市 水道事業会計 予算概要

水道事業予算概要

1 業務量 (予算書 2ページ)

業務の予定量	令和4年度	令和3年度	増減	増減率
給水戸数(戸)	39,100	39,200	△ 100	△ 0.3%
年間総給水量(千m ³)	9,300	9,400	△ 100	△ 1.1%
一日平均給水量(m ³)	25,480	25,753	△ 273	△ 1.1%

人口減少や節水型社会の進展に伴い給水人口と給水量は減少傾向にあるため、給水戸数の予定業務量は39,100戸として、年間総給水量は930万m³を見込みます。

2 収益的収支(予定損益計算書) (予算書 2ページ、4ページ、16ページ、24~31ページ)

水道水を作り、みなさまへお届けするための収支状況です。
水道水がどのくらい売れて、その水道水を供給するまでにどのくらいの費用がかかっているのかを表します。

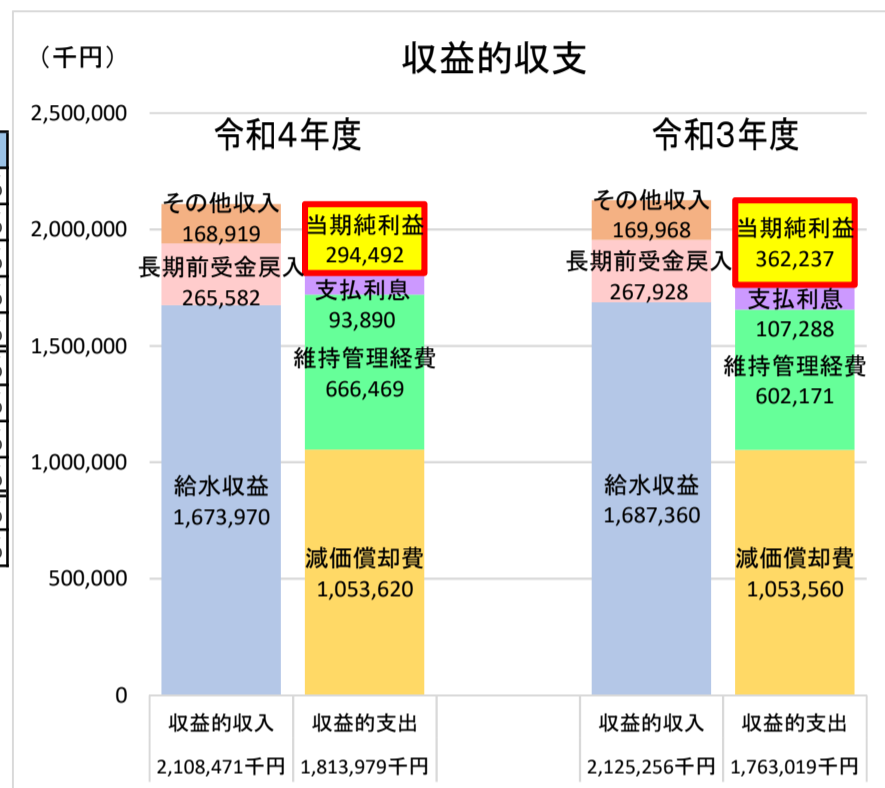
(千円) ※消費税抜き

収益的収支	令和4年度	令和3年度	増減	増減率
営業収益	1,841,197	1,855,711	△ 14,514	△ 0.8%
うち給水収益	1,673,970	1,687,360	△ 13,390	△ 0.8%
営業外収益	267,274	269,545	△ 2,271	△ 0.8%
うち長期前受金戻入	265,582	267,928	△ 2,346	△ 0.9%
収益計①	2,108,471	2,125,256	△ 16,785	△ 0.8%
営業費用	1,712,665	1,649,175	63,490	3.8%
うち減価償却費	1,053,620	1,053,560	60	0.0%
営業外費用	101,314	113,844	△ 12,530	△ 11.0%
費用計②	1,813,979	1,763,019	50,960	2.9%
経常損益①-②	294,492	362,237	△ 67,745	△ 18.7%
純損益(当期純利益)	294,492	362,237	△ 67,745	△ 18.7%

収益は21億847万1千円で、主に給水収益の減少のため、1,678万5千円の減額を見込みます。

費用は18億1,397万9千円で、動力費が原油価格高騰の影響で増加となり、合わせて修繕費等が増加となったことから、5,096万円の増額を見込みます。

収益は減少となり、費用は増加となったため純利益は6,774万5千円減少しますが、2億9,449万2千円の黒字を見込みます。



3 資本的収支 (予算書 2ページ、5ページ、32~35ページ)

水道施設の整備を行うための収支状況です。

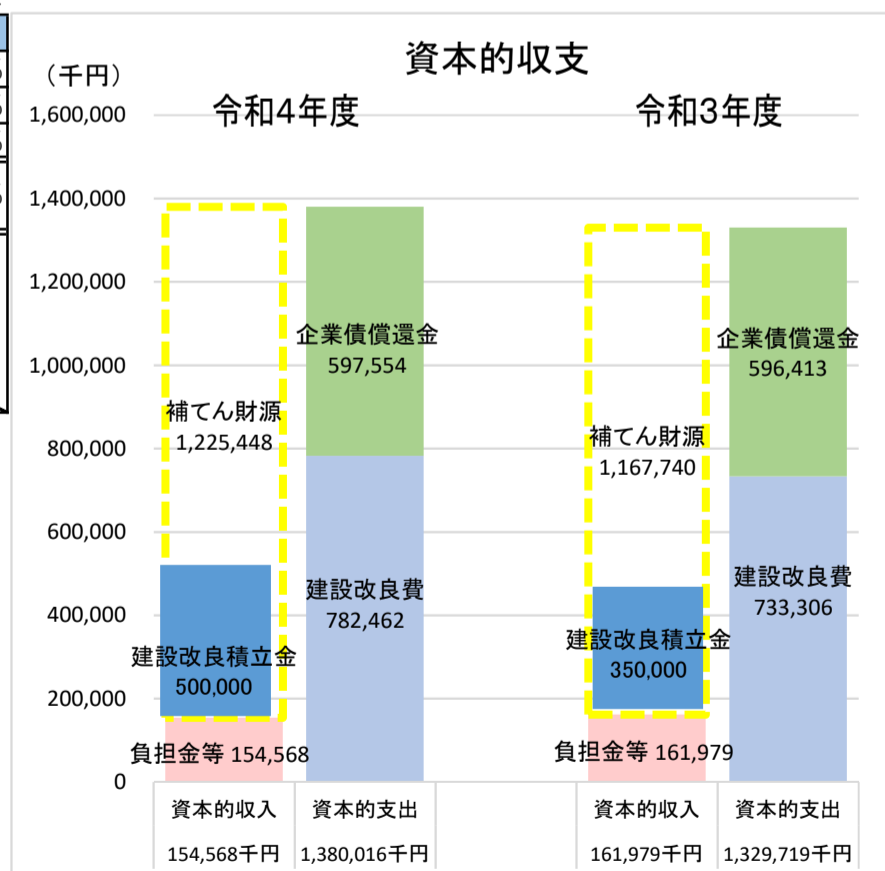
(千円) ※消費税込み

資本的収支	令和4年度	令和3年度	増減	増減率
資本的収入(a)	154,568	161,979	△ 7,411	△ 4.6%
資本的支出(b)	1,380,016	1,329,719	50,297	3.8%
うち企業債償還金	597,554	596,413	1,141	0.2%
資本的収支不足額(a)-(b)	△ 1,225,448	△ 1,167,740	△ 57,708	4.9%
上記補てん財源				
消費税資本的収支調整額	56,847	51,744		
損益勘定留保資金(※1)	668,601	765,996		
建設改良積立金	500,000	350,000		

令和4年度は、主要管路整備配水管布設工事を重点施策として実施します。建設改良費は増加し、資本的収入は1億5,456万8千円で、資本的支出は13億8,001万6千円を見込みます。

資本的収支不足額12億2,544万8千円は、過年度分損益勘定留保資金6億6,860万1千円、建設改良積立金5億円などで補てんします。

(※1) 損益勘定留保資金
施設の減価償却費など現金の支出を必要としない企業内部で留保される資金



4 予定貸借対照表 (予算書 18~19ページ)

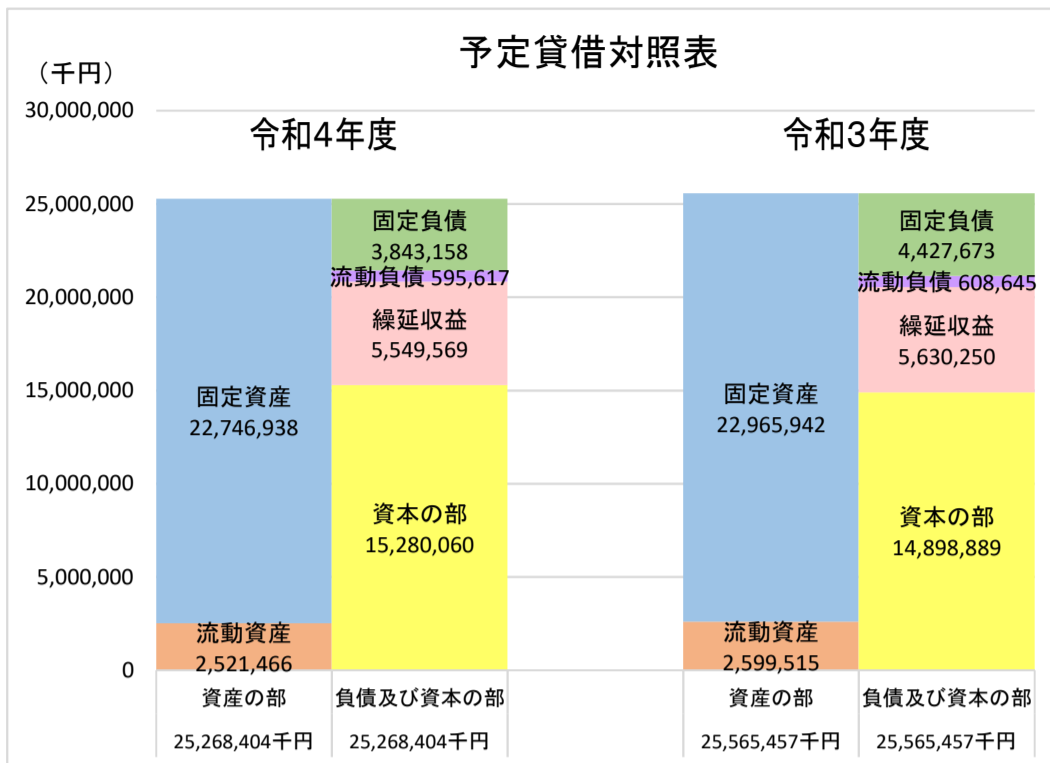
財政状態を表し、保有している財産の状況や、抱えている借入金の状況などを明らかにしています。

(千円)

	令和4年度	令和3年度	増減
資産	25,268,404	25,565,457	△ 297,053
固定資産	22,746,938	22,965,942	△ 219,004
流動資産	2,521,466	2,599,515	△ 78,049
うち現金	2,483,023	2,560,951	△ 77,928
負債	9,988,344	10,666,568	△ 678,224
固定負債	3,843,158	4,427,673	△ 584,515
うち企業債	3,843,158	4,427,673	△ 584,515
流動負債	595,617	608,645	△ 13,028
うち企業債	584,514	597,553	△ 13,039
繰延収益	5,549,569	5,630,250	△ 80,681
資本	15,280,060	14,898,889	381,171
資本金	12,947,496	12,598,396	349,100
剰余金	2,332,564	2,300,493	32,071
資本剰余金	193,990	193,990	0
利益剰余金	2,138,574	2,106,503	32,071
負債+資本 計	25,268,404	25,565,457	△ 297,053

資産の部では、固定資産の減価償却累計額の増加、支出の増加に伴う現金の減少により、残高が減額となる見込みです。

また、負債の部では企業債の償還、長期前受金収益化累計額の増加により、残高が減額となる見込みです。



5 予定キャッシュ・フロー計算書 (予算書 6ページ)

1年間の現金収入や現金支出を「営業活動」「投資活動」「財務活動」の3種類に区分けして、現金の流れを表します。

営業CFでは、主たる営業活動に伴う現金の増減を表します。プラスになっていることが原則で、多いほど事業活動が順調と言えます。

投資CFでは、施設の整備や固定資産の取得に伴う現金の増減を表します。通常は、マイナスとなります。

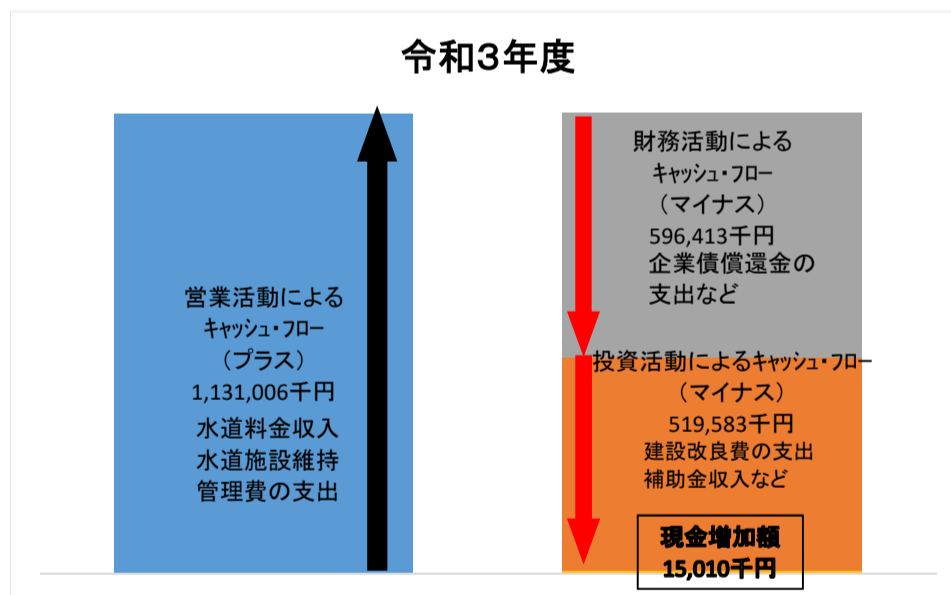
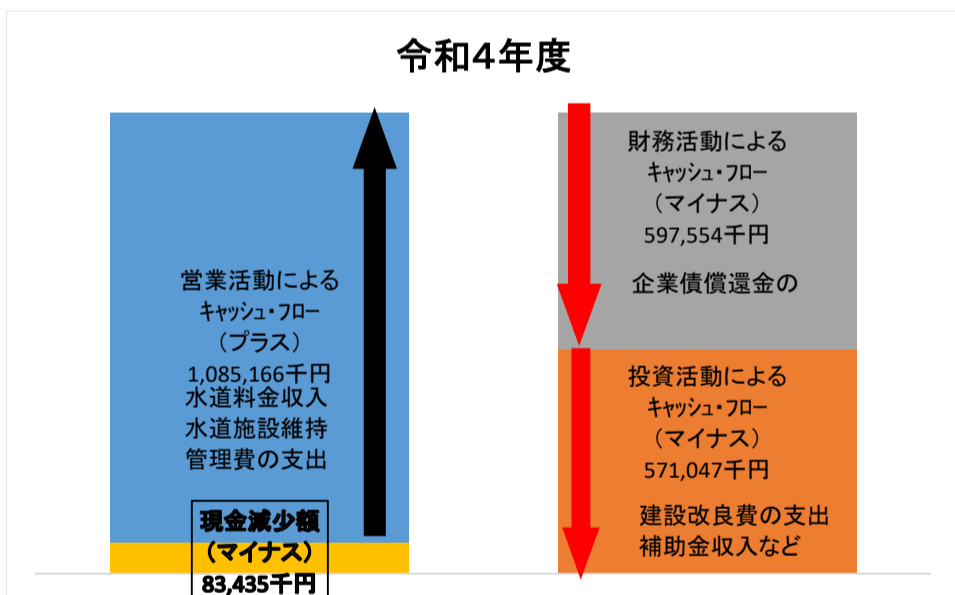
財務CFでは、資金調達や企業債償還に伴う現金の増減を表します。企業債を償還した場合にマイナス、借り入れた場合にはプラスとなります。

(千円)

	令和4年度	令和3年度	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,085,166	1,131,006	△ 45,840
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 571,047	△ 519,583	△ 51,464
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 597,554	△ 596,413	△ 1,141
現金増減額	△ 83,435	15,010	△ 98,445
現金期首残高	2,566,458	2,545,941	20,517
現金期末残高	2,483,023	2,560,951	△ 77,928

営業活動による現金収入は10億8,516万6千円で、順調な経営状況を見込みます。投資活動による現金支出は5億7,104万7千円で、主要管路整備配水管布設工事等の建設改良工事費を支出します。財務活動による現金支出は5億9,755万4千円で、企業債の償還金を支出します。現金の期末残高は、24億8,302万3千円となる見込みです。

※令和3年度現金期末残高と令和4年度現金期首残高が一致しないのは、令和3年度補正予算の数値を反映せず、当初予算の数値と比較しているためです。



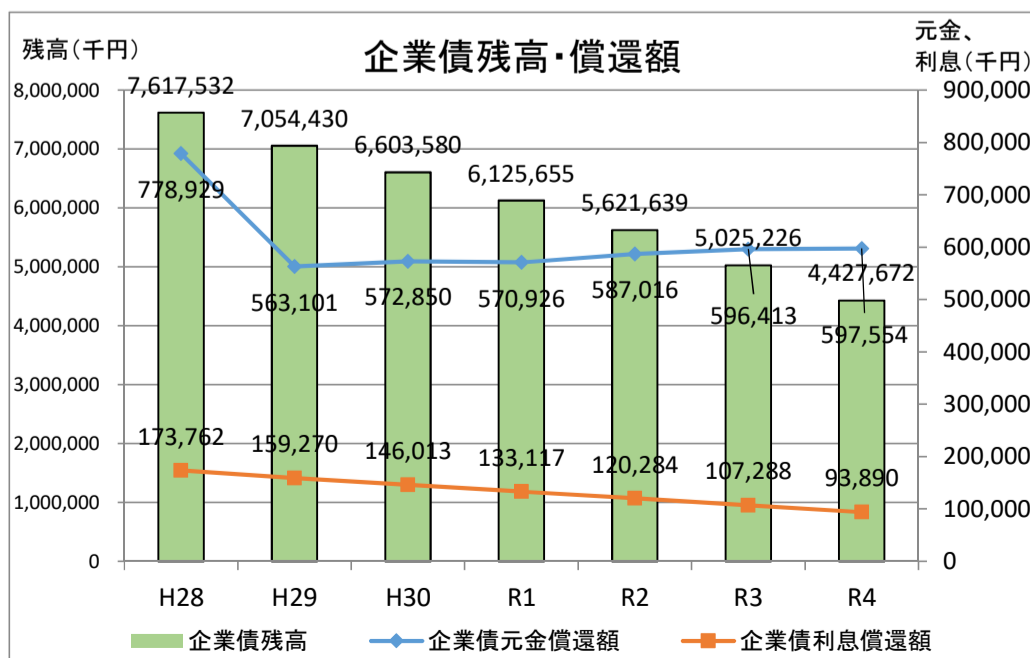
6 企業債

(千円)

	令和4年度	令和3年度	増減
借入額	0	0	0
企業債元金償還額	597,554	596,413	1,141
企業債利息償還額	93,890	107,288	△ 13,398
企業債年度末残高	4,427,672	5,025,226	△ 597,554

令和4年度は、5億9,755万4千円の元金償還を予定しており、年度末の企業債残高は、44億2,767万2千円となる見込みです。

令和4年度は企業債の借り入れはしない予定ですが、水道ビジョンの見直しをする中で、令和5年度以降につきましてはアセットマネジメントを考慮したうえで企業債借り入れの検討をしていきます。



令和4年度 安曇野市 下水道事業会計 予算概要

下水道事業予算概要

1 業務量 (予算書 38ページ)

業務の予定量	令和4年度	令和3年度	増減	増減率
排水戸数(戸)	31,600	31,500	100	0.3%
年間汚水量(千m ³)	8,591	8,500	91	1.1%
一日平均汚水量(m ³)	23,537	23,288	249	1.1%

接続率の向上により排水戸数は増加傾向にあるため、排水戸数の予定業務量は31,600戸として、年間汚水量は859万1千m³を見込みます。

2 収益的収支(予定損益計算書) (予算書 38ページ、40ページ、50ページ、58～67ページ)

使われた汚水をきれいにして川に流すまでの収支状況です。
下水道に流された汚水を処理する費用がどのくらいかを表します。

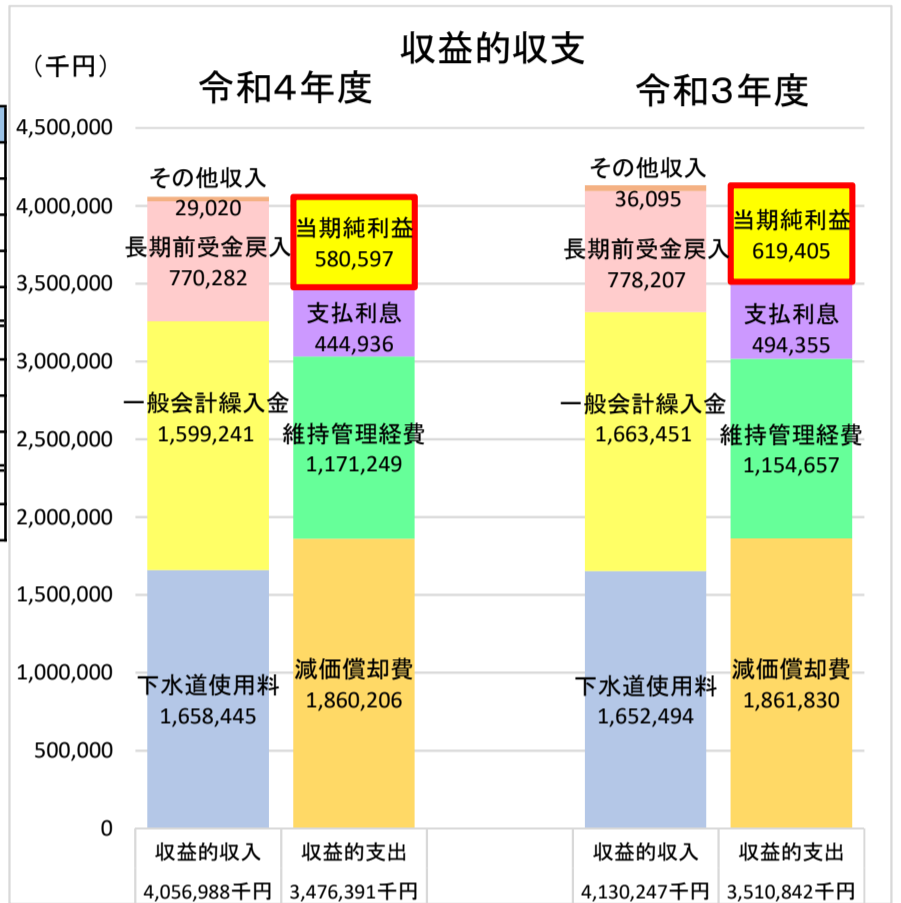
(千円) ※消費税抜き

収益的収支	令和4年度	令和3年度	増減	増減率
営業収益	1,686,822	1,679,769	7,053	0.4%
うち下水道使用料	1,658,445	1,652,494	5,951	0.4%
営業外収益	2,370,166	2,450,478	△ 80,312	△ 3.3%
うち一般会計繰入金	1,599,241	1,663,451	△ 64,210	△ 3.9%
収益計①	4,056,988	4,130,247	△ 73,259	△ 1.8%
営業費用	3,030,035	3,014,949	15,086	0.5%
うち減価償却費	1,860,206	1,861,830	△ 1,624	△ 0.1%
営業外費用	446,356	495,893	△ 49,537	△ 10.0%
費用計②	3,476,391	3,510,842	△ 34,451	△ 1.0%
経常損益①-②	580,597	619,405	△ 38,808	△ 6.3%
純損益(当期純利益)	580,597	619,405	△ 38,808	△ 6.3%

収益は40億5,698万8千円で、水洗化率の向上に伴い下水道使用料収入は595万1千円の増額を見込みますが、一般会計繰入金は、分流式下水道に要する経費の減少などにより6,421万円減額となり、総額は7,325万9千円の減額を見込みます。

費用は34億7,639万1千円で、犀川安曇野流域下水道維持管理負担金などが増加しますが、委託料、企業債支払利息などの減少により、3,445万1千円の減額を見込みます。

純利益は3,880万8千円減少となりますが、5億8,059万7千円の黒字を見込みます。



3 資本的収支 (予算書 38ページ、41ページ、68～71ページ)

下水道施設の整備を行うための収支状況です。

(千円) ※消費税込み

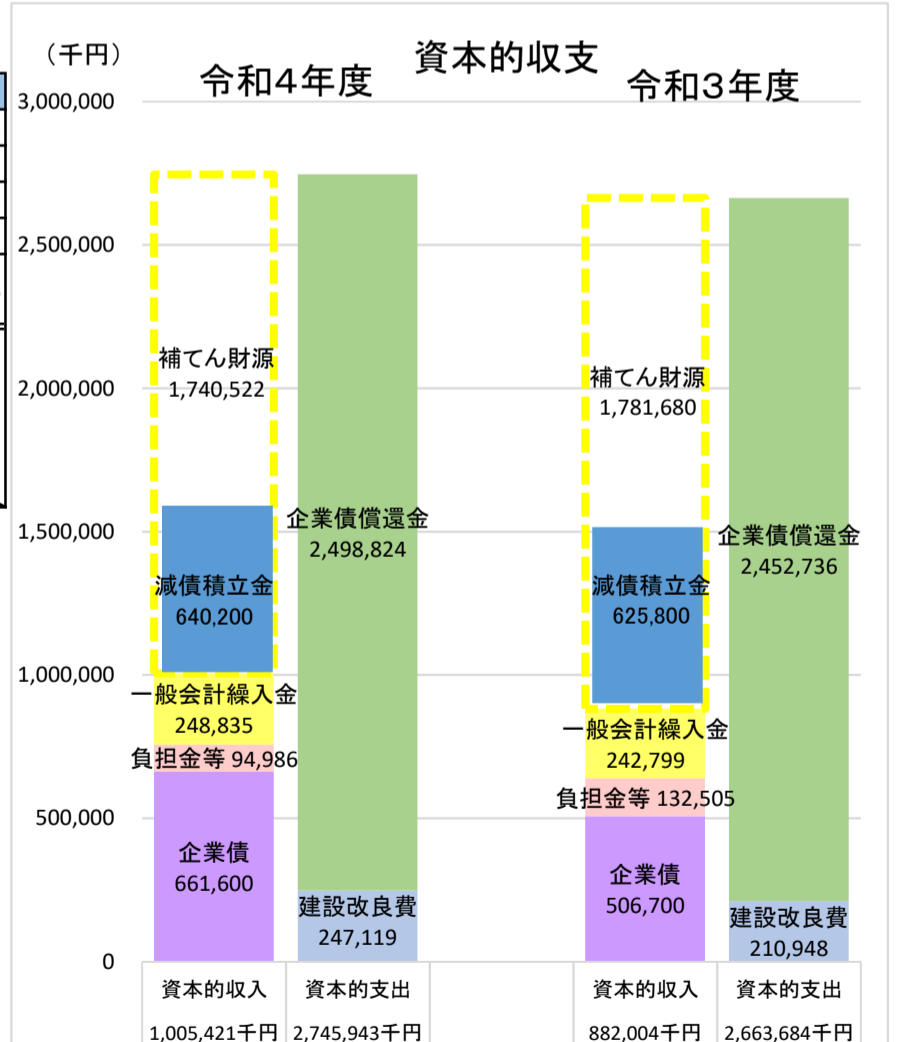
資本的収支	令和4年度	令和3年度	増減	増減率
資本的収入(a)	1,005,421	882,004	123,417	14.0%
うち資本費平準化債	491,000	400,000	91,000	22.8%
資本的支出(b)	2,745,943	2,663,684	82,259	3.1%
うち企業債償還金	2,498,824	2,452,736	46,088	1.9%
資本的収支不足額(a)-(b)	△ 1,740,522	△ 1,781,680	41,158	△ 2.3%
上記補てん財源				
消費税資本的収支調整額	3,800	1,732		
損益勘定留保資金(※1)	1,096,522	1,154,148		
減債積立金	640,200	625,800		

収入は10億542万1千円で、企業債、一般会計繰入金、負担金等の増加により、1億2,341万7千円の増額を見込みます。

支出は27億4,594万3千円で、建設改良費、企業債償還金の増加により、8,225万9千円の増額を見込みます。

資本的収支不足額17億4,052万2千円は、損益勘定留保資金10億9,652万2千円、減債積立金6億4,020万円などで補てんします。

(※1) 損益勘定留保資金
施設の減価償却費など現金の支出を必要としない企業内部で留保される資金



(参考) 一般会計繰入金収入額の比較

(千円)

	令和4年度	令和3年度	増減
一般会計繰入金合計	1,850,000	1,908,079	△ 58,079
収益的収入	1,601,165	1,665,280	△ 64,115
資本的収入	248,835	242,799	6,036

※1,601,165 = 営業収益1,924 + 営業外収益1,599,241

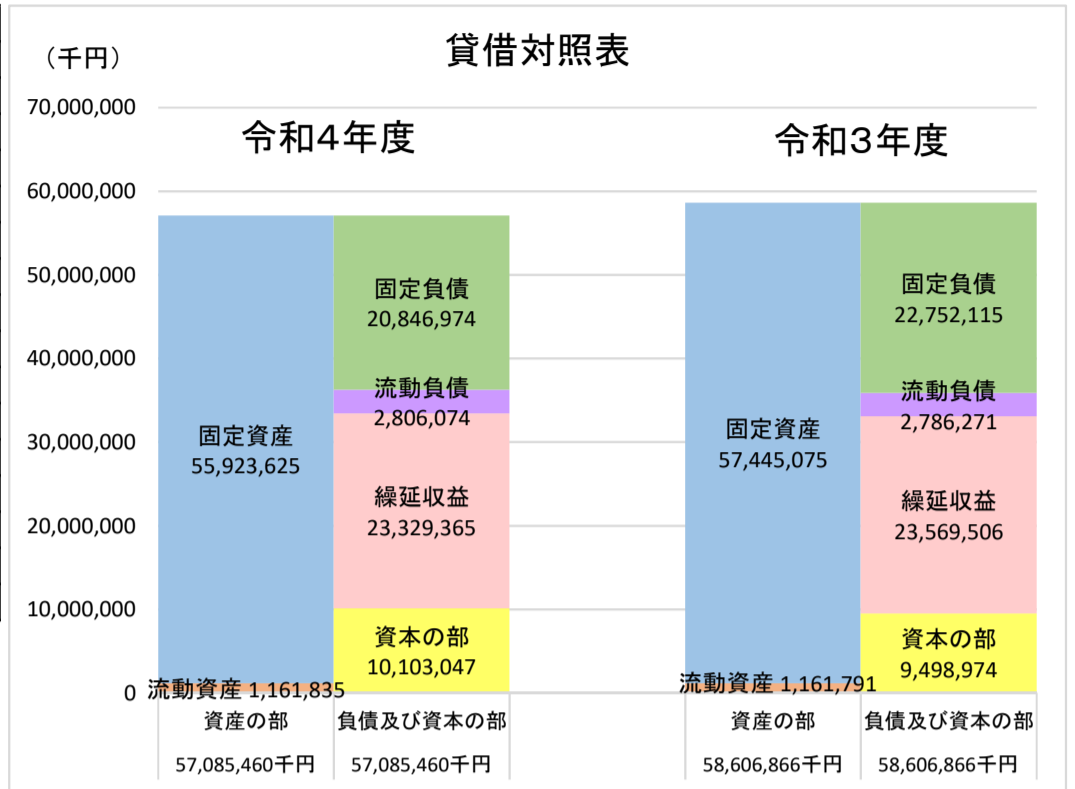
4 予定貸借対照表 (予算書 52~53ページ)

財政状態を表し、保有している財産の状況や、抱えている借入金の状況などを明らかにしています。

(千円)

	令和4年度	令和3年度	増減
資産	57,085,460	58,606,866	△ 1,521,406
固定資産	55,923,625	57,445,075	△ 1,521,450
流動資産	1,161,835	1,161,791	44
うち現金	1,026,899	1,029,656	△ 2,757
負債	46,982,413	49,107,892	△ 2,125,479
固定負債	20,846,974	22,752,115	△ 1,905,141
うち企業債	20,846,974	22,752,115	△ 1,905,141
流動負債	2,806,074	2,786,271	19,803
うち企業債	2,519,404	2,499,601	19,803
繰延収益	23,329,365	23,569,506	△ 240,141
資本	10,103,047	9,498,974	604,073
資本金	8,484,773	7,856,073	628,700
剰余金	1,618,274	1,642,901	△ 24,627
資本剰余金	397,448	397,448	0
利益剰余金	1,220,826	1,245,453	△ 24,627
負債+資本 計	57,085,460	58,606,866	△ 1,521,406

企業債の償還額が借入額を大きく上回るため、企業債残高は233億6,637万8千円となり、18億8,533万8千円減少する見込みです。また、企業債残高が負債合計の49.7%を占めています。



5 予定キャッシュ・フロー計算書 (予算書 42ページ)

1年間の現金収入や現金支出を「営業活動」「投資活動」「財務活動」の3種類に区分けして、現金の流れを表します。

営業CFでは、主たる営業活動に伴う現金の増減を表します。プラスになっていることが原則で、多いほど事業活動が順調と言えます。

投資CFでは、施設の整備や固定資産の取得に伴う現金の増減を表します。通常は、マイナスとなります。

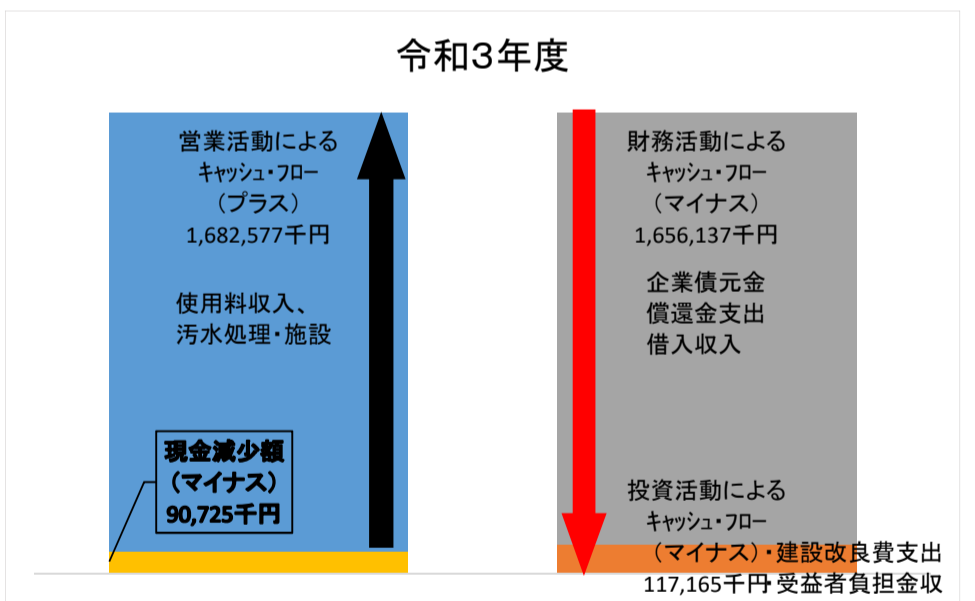
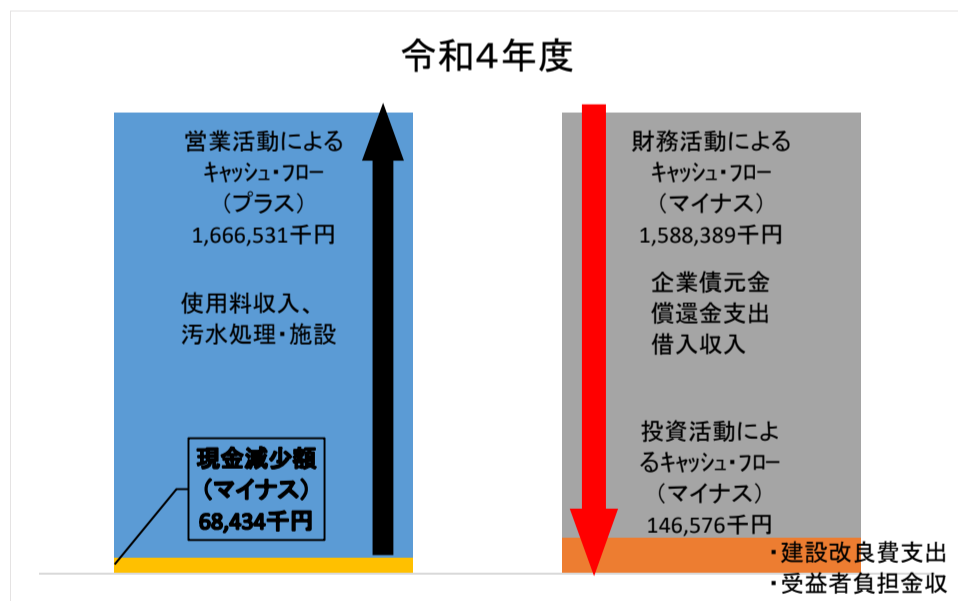
財務CFでは、資金調達や企業債償還に伴う現金の増減を表します。企業債を償還した場合にマイナス、借り入れた場合にはプラスとなります。

(千円)

	令和4年度	令和3年度	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,666,531	1,682,577	△ 16,046
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 146,576	△ 117,165	△ 29,411
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,588,389	△ 1,656,137	67,748
現金増減額	△ 68,434	△ 90,725	22,291
現金期首残高	1,095,333	1,120,381	△ 25,048
現金期末残高	1,026,899	1,029,656	△ 2,757

営業活動による現金収入が16億6,653万1千円で、順調な経営状況を見込みます。投資活動による現金支出は1億4,657万6千円で、犀川安曇野流域下水道事業にかかる建設負担金等を支出します。財務活動による現金支出は15億8,838万9千円で、企業債の償還金を支出します。現金の期末残高は、10億2,689万9千円となる見込みです。

※令和3年度現金期末残高と令和4年度現金期首残高が一致しないのは、令和3年度補正予算の数値を反映せず、当初予算の数値で比較しているためです。



6 企業債

(千円)

	令和4年度	令和3年度	増減
借入額	661,600	506,700	154,900
うち資本費平準化債	491,000	400,000	91,000
企業債元金償還額	2,498,824	2,453,451	45,373
企業債利息償還額	444,936	494,355	△ 49,419
企業債年度末残高	23,366,378	25,203,602	△ 1,837,224

令和4年度は、下水道事業債1億7,060万円と、資本費平準化債4億9,100万円の借入を予定しています。

また、24億9,882万4千円の元金償還を予定しており、年度末の企業債残高は、233億6,637万8千円となる見込みです。

